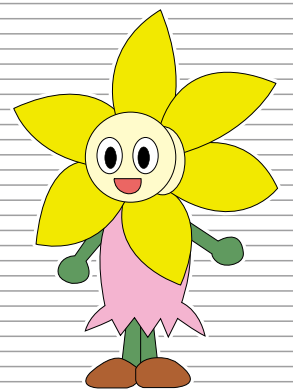


西区っていいね!

平成24年版 データでみる西区



にしまるちゃん

はじめに

「西区っていいね! —データでみる西区—」では、西区の特色をわかりやすくまとめた統計資料を掲載しました。図表を中心に構成し、見やすいように努めました。この冊子を手にとりいただき、西区の魅力や特徴を発見するための資料として役立てていただければ幸いです。

また、西区役所としまして、この冊子に掲げられた各地域の特色や人口構成の推移などを踏まえ、区民の皆様の視点に立って、つながりを大切にするまちづくりを進めてまいります。

今後とも、市政並びに西区政に対し、区民の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

平成24年3月

西区役所

ご意見については、「なんでも提案箱」へ

なんでも提案箱は、西区役所、地区センター、コミュニティハウス、スポーツセンターなどの区民利用施設に設置しています。また、西区ホームページにある「インターネットなんでも提案箱」からも提案できます。

西区ホームページ

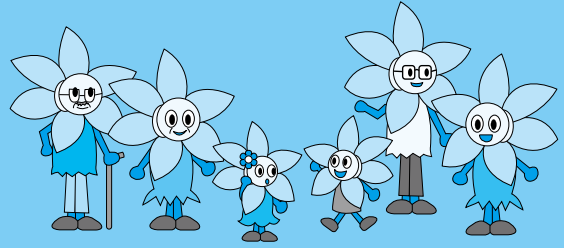
横浜市西区役所  で検索

横浜市統計ポータルサイト

横浜市の統計情報は、統計情報の総合窓口 横浜市統計情報ポータルサイトをご覧ください。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/ex/stat/>

目次



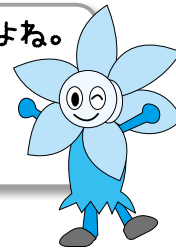
西区っていいね!

平成24年版 データでみる西区

西区って?	西区ってどんなところ? —————	1
	西区の特徴ってなに? —————	2
	西区の主なあゆみ —————	3
統計から知る西区	人口 —————	4
	産業 —————	10
	消防・警察 —————	13
	地域防災拠点 —————	14
	東日本大震災 —————	16
	交通 —————	17
	教育・文化 —————	19
	環境 —————	20
	福祉・保健・衛生 —————	21
	戸籍・登録 —————	27
	保険年金 —————	28
	市税 —————	29
	区民相談 —————	30
	選挙 —————	31
	統計調査 —————	32
	町丁別・年齢別データ —————	33

西区の特徴ってなに？

西区って小さいけど、歴史もあるし、いろいろな特徴があるよね。特に、昼間の人口が夜の人口よりも多いこと(第1位)、お店や会社が多いこと(事業所従業員数 第2位、小売業の年間販売額 第1位)などがいえるよね。



西区の指標

	西区	横浜18区中	横浜市	単位
人口	95,205	18位 平成23.10.1	18位 平成22.10.1	3,691,693 人
過去1年間の人口増加	0.36	5位 平成23.10.1	1位 平成22.10.1	0.08 %
面積	6.98	18位		434.98 km ²
人口密度	13,640	2位 平成23.10.1	2位 平成22.10.1	8,487 人/km ²
老年人口比率	18.7	14位 平成23.9.30	13位 平成22.9.30	20.0 %
昼間人口指数	198.8	1位 平成17.10.1	1位 平成12.10.1	90.4 %
事業所数	8,226	5位 平成21.7.1	5位 平成18.10.1	123,277 事業所
事業所従業員数	165,427	2位 平成21.7.1	2位 平成18.10.1	1,552,882 人
小売業商店数	1,583	3位 平成19.6.1	4位 平成16.6.1	20,398 事業所
小売業1商店あたりの年間販売額	417.6	1位 平成19.6.1	1位 平成16.6.1	182.3 百万円

自治会・町内会 [平成24年1月5日現在]	連合町内会	単位自治会・町内会数	加入世帯数
	7団体	101団体	約36,051世帯

西区のあゆみと現況

面積は6.98km²、人口95,205人(平成23年10月1日現在推計)で、横浜市のほぼ中央に位置する人口・面積ともに**18区中もっとも小さな区**です。

現在の西区の区域は江戸時代には一寒村でしたが、幕末の新田開発や東海道筋から横浜(関内)に通じる「横浜道」の完成、明治期の日本初の鉄道の開通や埋立地への大工場の進出により次第に発展してきました。関東大震災後の昭和3年に現在地に移った横浜駅は、今日陸上交通のかなめとなっています。

昭和19年に中区から分区し、西区が誕生しました。戦災で大きな被害を受けましたが、その苦難も乗り越えて、横浜の商業・文化・業務の中心として発展しました。区内には、県下最大の商業・業務機能が集積した“横浜の玄関”横浜駅周辺地域や横浜の“新しい顔”みなとみらい21地区、横浜開港以来の歴史を伝える野毛山・掃部山地域や、浅間町・平沼・藤棚町など下町情緒の残る地域があり、小さいながらも様々な特色ある地域で構成されています。また、みなとみらい21地区では企業誘致やマンションなどの開発が進み、西区の平成17年から平成22年までの人口増加率は11.68%で横浜市で第2位となりました。

西区の主なあゆみ



- | | |
|-------------|---|
| 1850 | 1859 (安政6)年 ● 横浜港開港 |
| 1880 | 1889 (明治22)年 ● 横浜に市制が施行された |
| 1920 | 1923 (大正12)年 ● 関東大震災
1927 (昭和2)年 ● 横浜市に区制が施行され、鶴見、神奈川、中、保土ケ谷、磯子の5区が誕生 |
| 1940 | 1944 (昭和19)年 ● 中区の区域を変更し、43か町をもって西区が誕生
(面積5.04km ² 、庁舎は中区役所に併置)
● 西区庁舎を桜木町7-41に移転 |
| 1950 | 1951 (昭和26)年 ● 野毛山動物園開園
1952 (昭和27)年 ● 西区庁舎が杉山町 (現在は中央) に竣工移転
1956 (昭和31)年 ● 横浜市が政令指定都市に指定
1958 (昭和33)年 ● 開港100年祭記念式典 |
| 1960 | 1964 (昭和39)年 ● 横浜駅西口地下街オープン |
| 1970 | 1971 (昭和46)年 ● 横浜市東口開発公社発足
● 西区休日急患診療所 (横浜市初) オープン
1972 (昭和47)年 ● 西区総合庁舎 (現在の庁舎) 完成
1974 (昭和49)年 ● 西区制施行30周年記念式典、西区シンボルマーク制定
1976 (昭和51)年 ● 第一回西区民まつり開催 |
| 1980 | 1982 (昭和57)年 ● 西センター (公会堂・地区センター) 開館
1983 (昭和58)年 ● みなとみらい21事業の起工式
1984 (昭和59)年 ● 西区制施行40周年を記念して西区の木「もくせい」、
西区の花「すいせん」を選定
1988 (昭和63)年 ● NICE' 88 (市制100周年記念事業西区地域イベント)
オープニングフェア (横浜駅周辺)
1989 (平成元年)年 ● 横浜博覧会YES' 89開幕 (みなとみらい21地区) |
| 1990 | 1991 (平成3)年 ● 首都高速みなとみらいランプ開所式
● 横浜国際平和会議場 (パシフィコ横浜)
オープニング記念式典
1992 (平成4)年 ● みなとみらい線起工式
1993 (平成5)年 ● 横浜ランドマークタワーオープン
● 横浜市野毛山荘開館
1994 (平成6)年 ● 横浜市中央図書館開館
● 国立横浜国際会議場オープン
● 西区制50周年記念式典
● 西区総合庁舎前コミュニティー広場完成
1995 (平成7)年 ● 西区史刊行
1996 (平成8)年 ● 横浜能楽堂開館
1997 (平成9)年 ● 藤棚地区センター開館
● 西スポーツセンター開館
● クイーンズスクエア横浜オープン
1998 (平成10)年 ● 横浜みなとみらいホールオープン |
| 2000 | 2004 (平成16)年 ● みなとみらい線開通 (新高島町駅、みなとみらい駅オープン)
● 西区制60周年記念式典
2006 (平成18)年 ● 帷子川の水位情報伝達スピーカー運用開始
2007 (平成19)年 ● 西区福祉保健活動拠点オープン
2009 (平成21)年 ● 法人型障害者地域活動ホーム「ガッツ・びーと西」オープン |
| 2010 | 2010 (平成22)年 ● 西区地域子育て支援拠点「スマイル・ポート」オープン
● APEC首脳会議開催 (パシフィコ横浜) |
| 2011 | 2011 (平成23)年 ● 東日本大震災
● ヨコハマトリエンナーレ2011開催 (横浜美術館ほか) |



2代目西区庁舎
(昭和26年)



横浜駅西口地下街
(昭和40年)



横浜駅東口の風景
(昭和45年)



祝 みなとみらい21事業起工
みなとみらい21起工式
(昭和58年)



横浜博覧会
(平成元年)

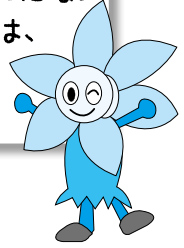


横浜国際平和会議場
(平成3年)



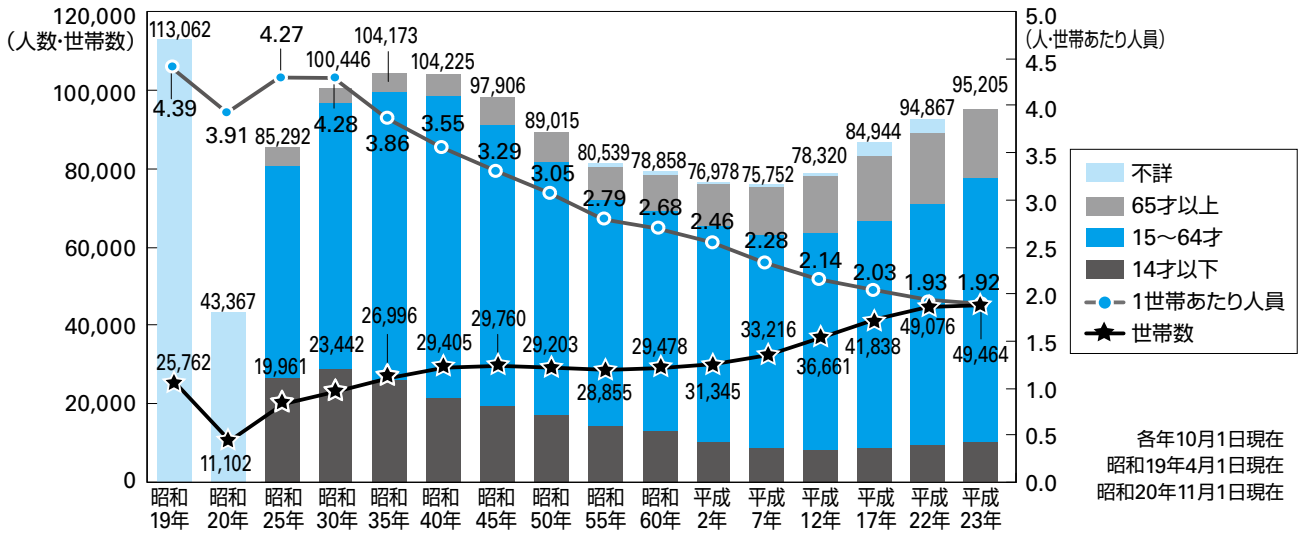
西区の人口、世帯人員・数の推移

戦後に人口が10万人を超えて一番多かったのは昭和30年代なんだね。その後は減り続けて、7万人くらいになったこともあったけど、最近では、区内のマンション建設とみなとみらい21地区マンションへの本格的な入居が相まって、人口が増えているんだね。



●単身者の入居が増加していること等から、一世帯あたりの世帯員数は減少しており、横浜市全体では中区と並んで一番少ない。

西区誕生からの人口等推移



●人口総数・1世帯あたりの人員・世帯数 10月1日現在、年齢区分は9月30日現在

区別人口・面積・世帯数の状況 [平成23年10月1日現在推計]

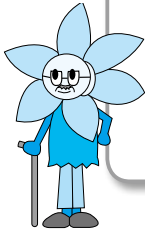
	人口	男	女	世帯数	面積	1世帯あたりの人数	人口密度
鶴見区	274,338	142,398	131,940	125,678	32.38	2.18	8,472
神奈川区	233,162	118,692	114,470	113,835	23.59	2.05	9,884
西区	95,205	48,432	46,773	49,464	6.98	1.92	13,640
中区	146,412	77,179	69,233	76,132	20.62	1.92	7,100
南区	195,317	97,237	98,080	92,748	12.63	2.11	15,465
港南区	220,483	109,237	111,246	90,307	19.86	2.44	11,102
保土ヶ谷区	205,875	102,957	102,918	90,377	21.81	2.28	9,439
旭区	250,648	122,805	127,843	101,697	32.78	2.46	7,646
磯子区	162,220	80,052	82,168	71,211	19.02	2.28	8,529
金沢区	208,033	102,549	105,484	86,987	30.68	2.39	6,781
港北区	331,937	168,954	162,983	156,186	31.37	2.13	10,581
緑区	177,523	88,121	89,402	71,662	25.42	2.48	6,984
青葉区	305,687	150,529	155,158	121,702	35.06	2.51	8,719
都筑区	203,999	102,747	101,252	76,377	27.88	2.67	7,317
戸塚区	274,351	136,433	137,918	110,482	35.70	2.48	7,685
栄区	124,782	61,321	63,461	50,865	18.55	2.45	6,727
泉区	155,409	76,367	79,042	59,375	23.56	2.62	6,596
瀬谷区	126,312	62,148	64,164	49,786	17.11	2.54	7,382
横浜市	3,691,693	1,848,158	1,843,535	1,594,871	434.98	2.31	8,487

●世帯数と人口は、総務省公表の国勢調査結果を基礎として住民基本台帳法、外国人登録法、戸籍法の定める届出等の増減を加減して推計したものです。
資料：横浜市政策局統計情報課「横浜市人口ニュース」

注目!

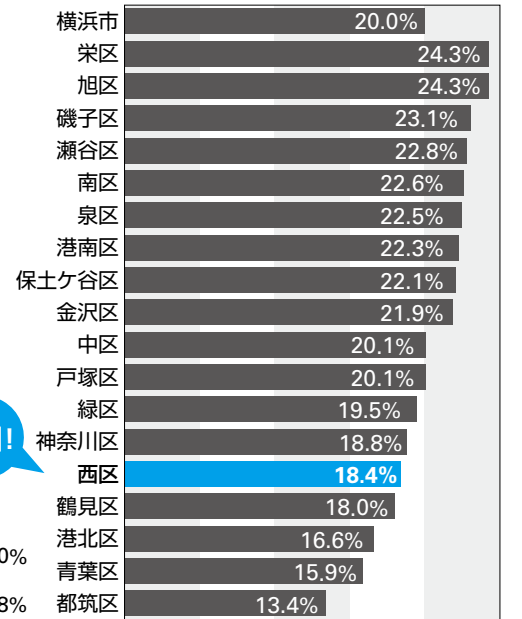


西区の年齢三区分別割合の推移



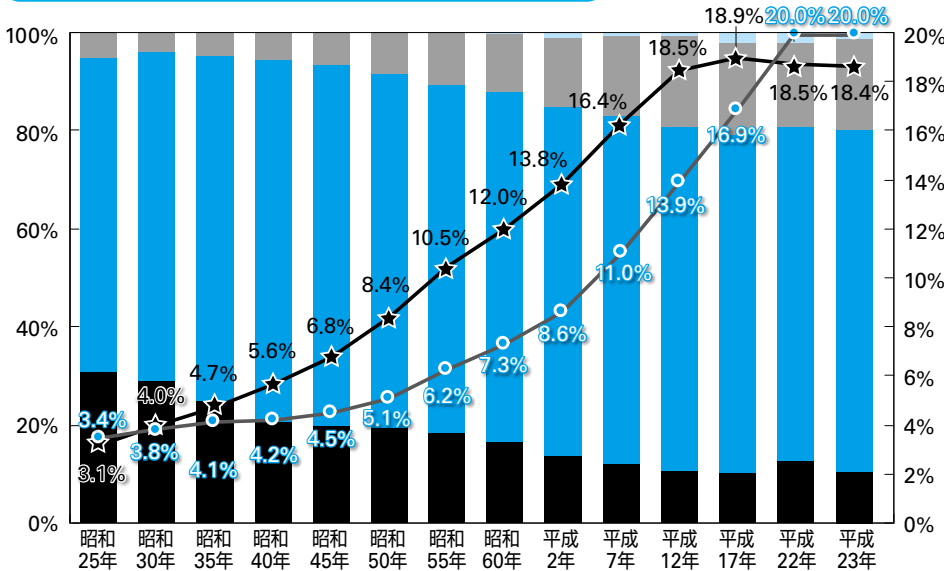
老年人口比率って65歳以上の人口の割合のことなんだね。
 西区は、18区中第14位で、市全体よりも割合が低いんだね。
 平成17年の西区老年人口と比べると、少しずつだけど比率が下がっているね。

横浜市区別老年人口比率 [平成23年1月1日現在]



注目!

老年人口比率の推移 [平成23年1月1日現在]



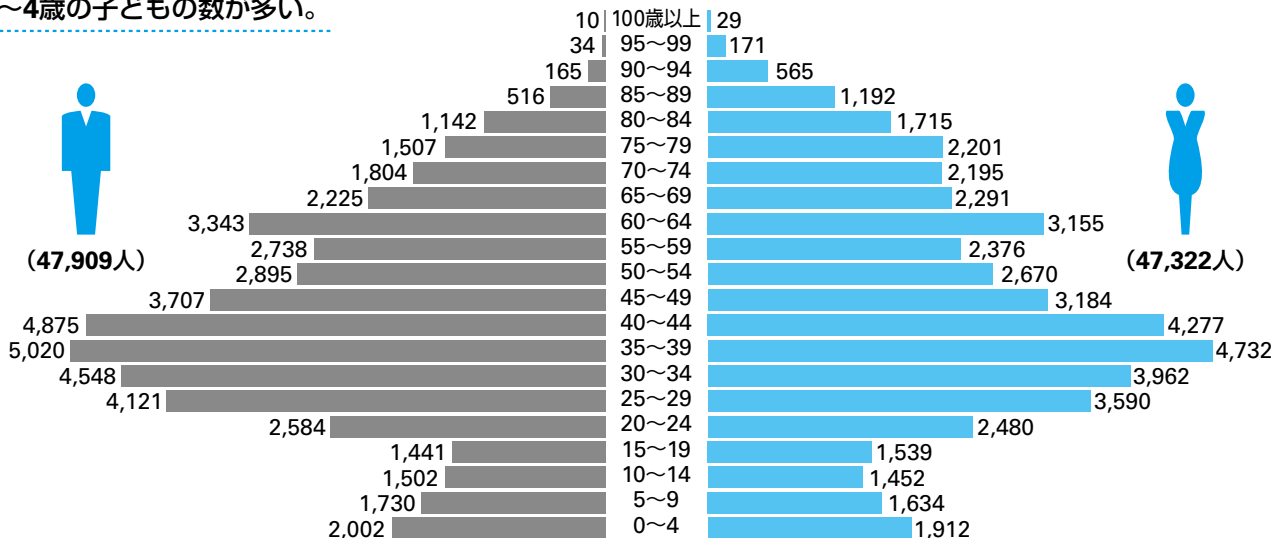
資料：横浜市政務局統計情報課「行政区・町丁、年齢〈各歳〉、男女別人口」



各年10月1日現在
平成23年1月1日現在

西区年齢別・男女別人口 [平成23年9月30日現在]

- 30代の人口が多く、やや男性の方が多い。
- 0~4歳の子どもが多い。



資料：横浜市政務局統計情報課「行政区・町丁、年齢〈各歳〉、男女別人口」

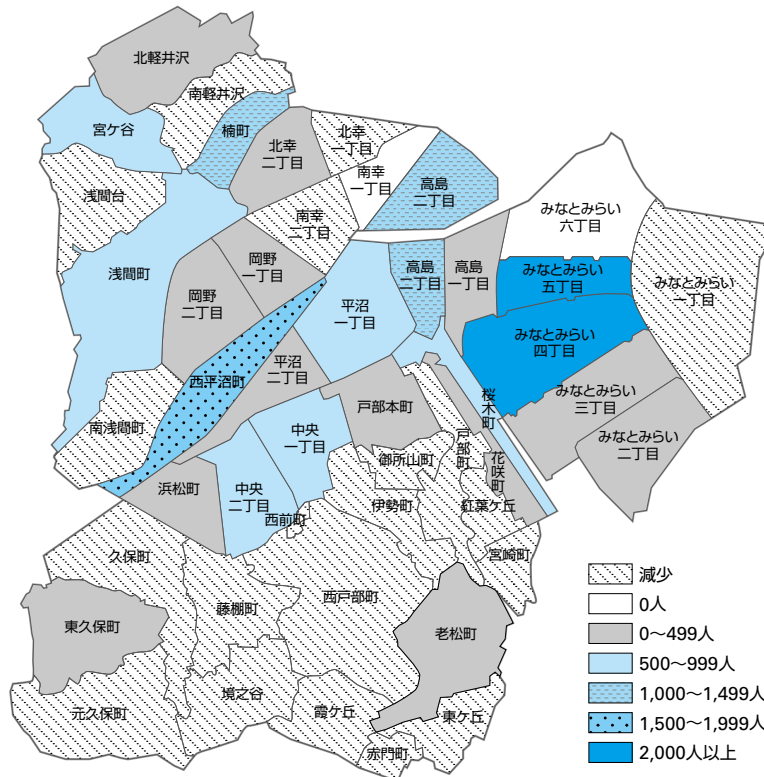
10年前と比較して、町別の人口の増加状況を見てみよう!



人口増加数【町別】

平成13年9月30日と平成23年9月30日を比較した際の増減人数

- 北部方面やみなとみらい21地区・桜木町方面はマンション建設により人口が増加。

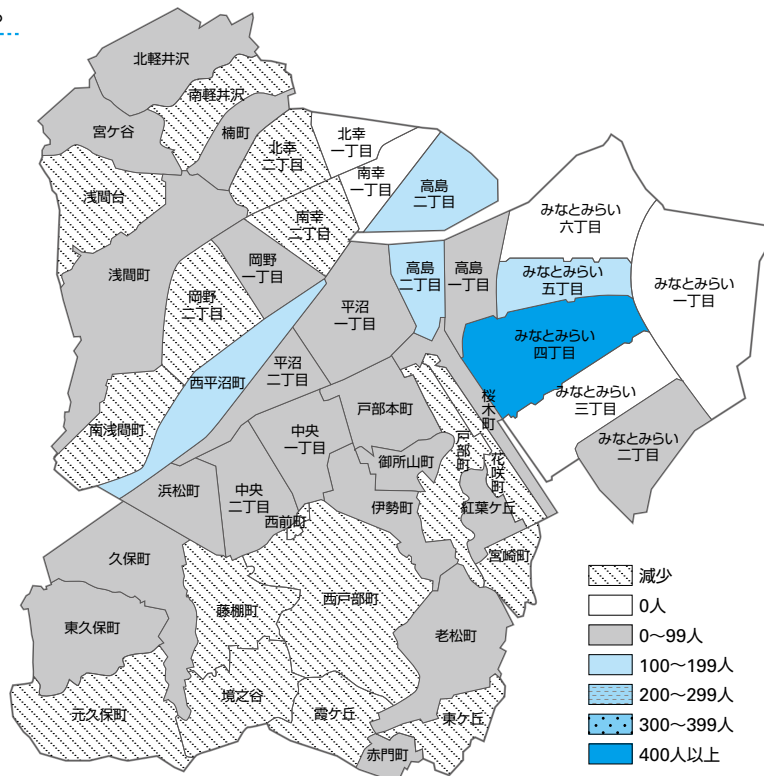


資料：横浜市政政局統計情報課「町別世帯と人口」

5歳以下児童数増加数【町別】

平成13年9月30日と平成23年9月30日を比較した際の増減人数

- 人口が増加している北部方面・みなとみらい21地区・桜木町方面において、5歳以下の児童数も増加。
- 南部方面では減少。



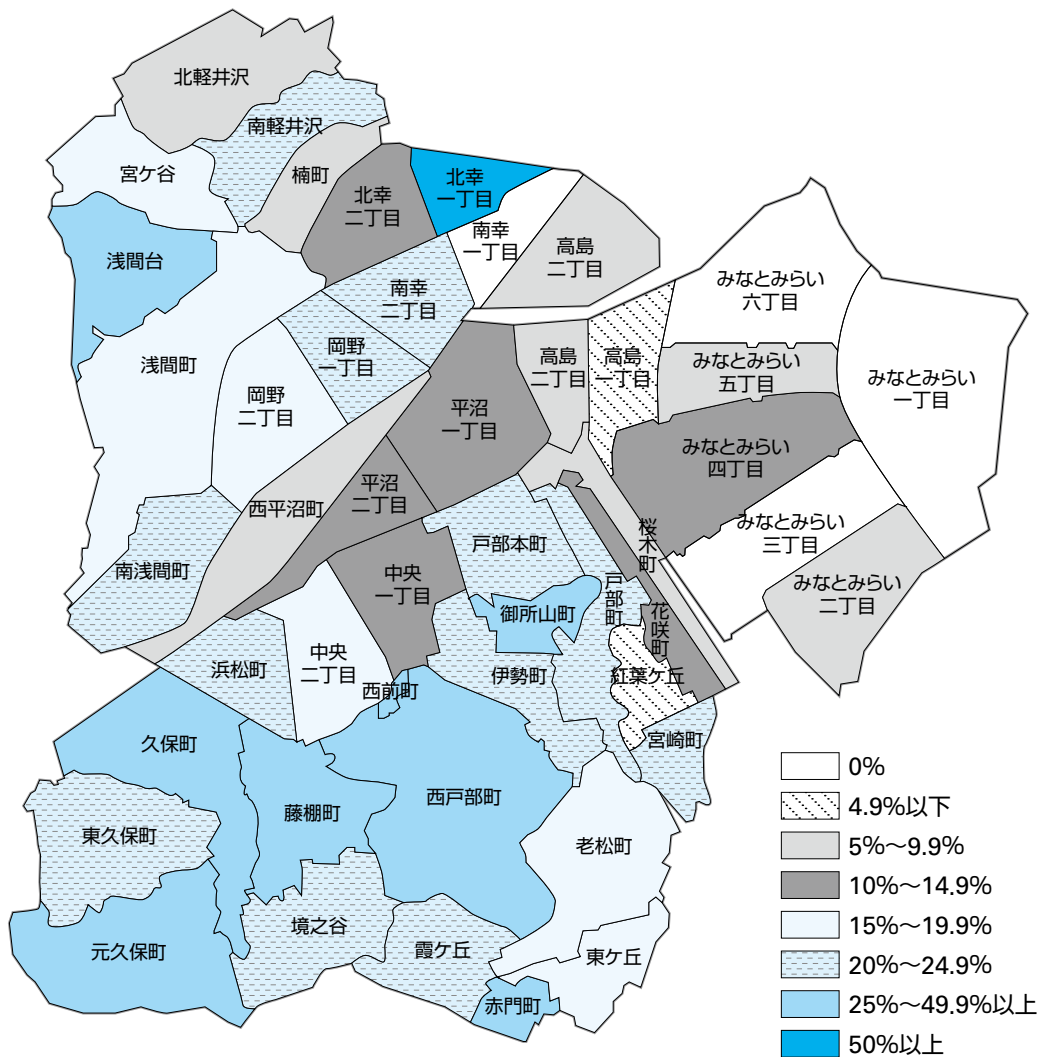
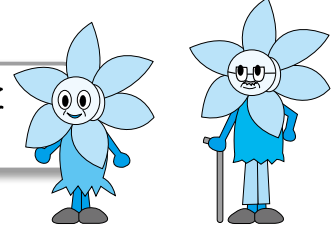
資料：横浜市政政局統計情報課「町別世帯と人口」



老年人口比率(65歳以上)【町別】 [平成23年9月30日現在]

● 山坂が多く、住宅が密集している北部、南部方面において、高齢化が進んでいる。

西区は小さいけど、地域によって結構違うんだね。



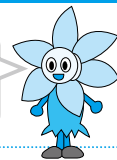
資料：横浜市政策局統計情報課「町別世帯と人口」

高齢化が進んでいる西区。
要介護認定者数や一人暮らし高齢者数など、
もっと詳しい情報は23、24ページを見てね！



人口

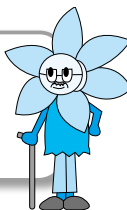
昼と夜では、どのくらい
人の数が違うのかな？



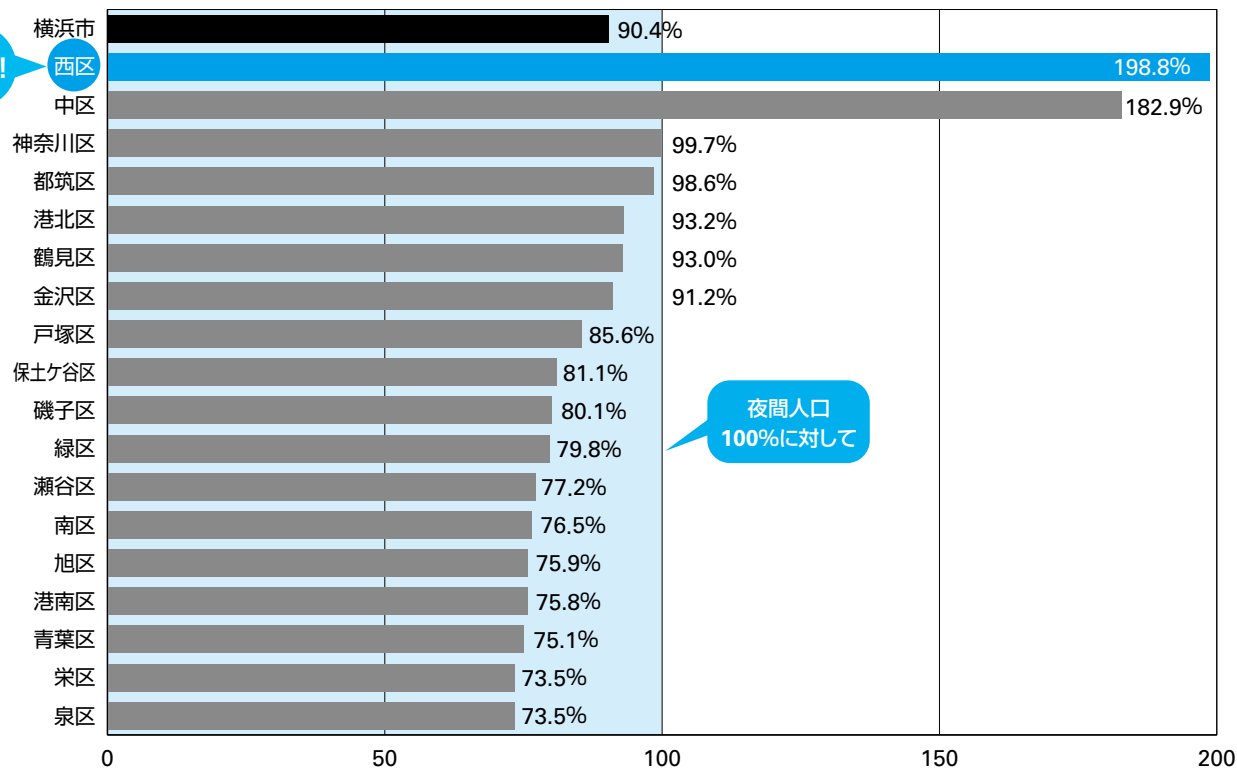
横浜市区別昼夜間人口 [平成17年10月1日現在]

西区にはターミナル駅である横浜駅があります。横浜駅周辺やみなとみらい21地区周辺に事業所、企業が多く、来街者も多いため、西区は夜に比べて昼の人口が約2倍となっています。

西区の人口は少なくとも、西区で働いている人は多いから、それだけ差があるってことだね！



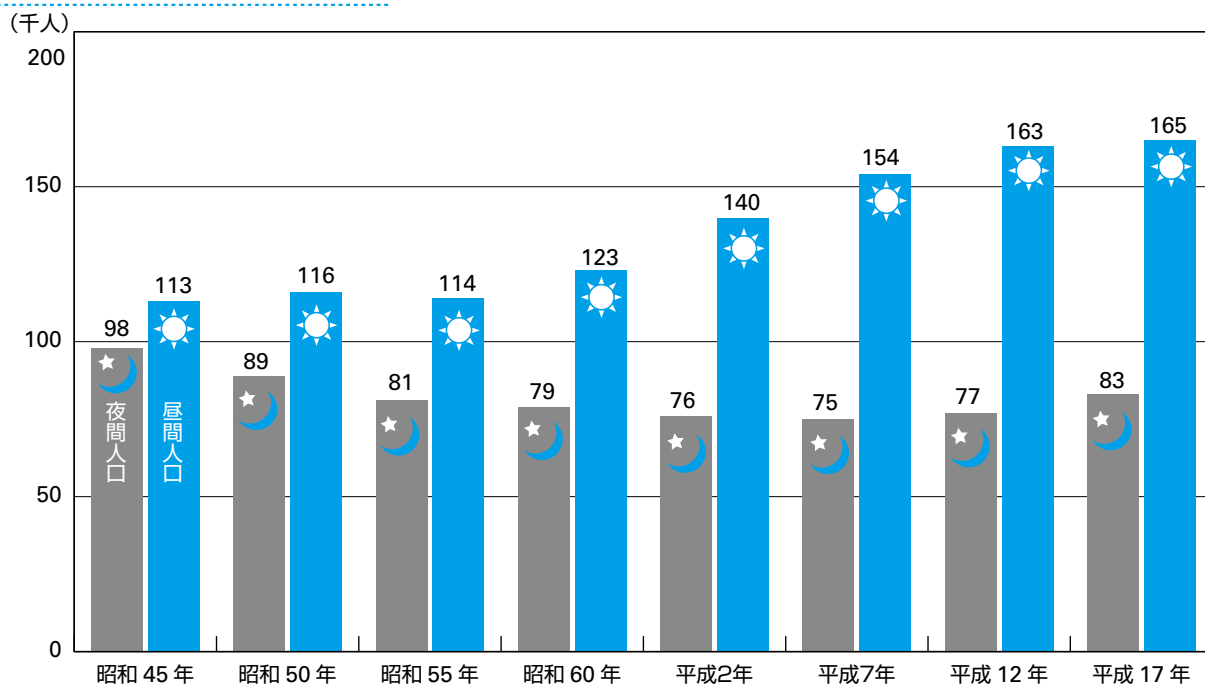
注目！



資料：横浜市政策局統計情報課「横浜市の概要」(平成17年国勢調査「従業地・通学地集計結果」)

西区昼夜間人口の推移 [各年10月1日現在]

西区の昼間人口の増加は横浜駅周辺やみなとみらい21地区の企業誘致により、昭和60年頃から顕著になりました。



資料：横浜市政策局統計情報課「横浜市の概要」(平成17年国勢調査「従業地・通学地集計結果」)

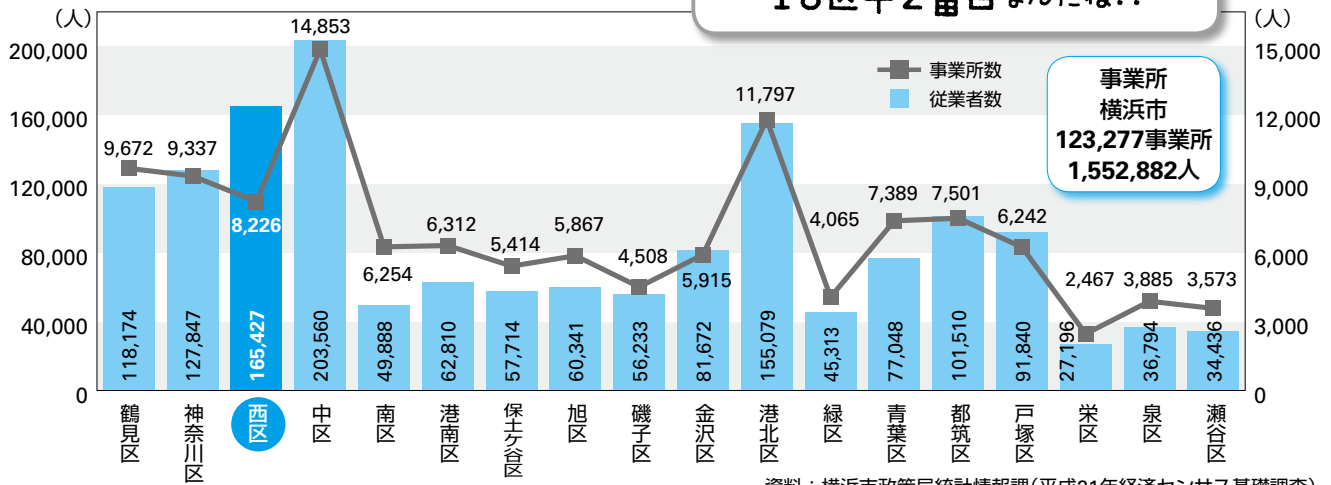
産業[事業所]

西区の事業所を見てみよう!



横浜市区別事業所数 [平成21年7月1日現在]

面積は18区中一番小さいけど、
事業所で働いている人の数は
18区中2番目なんだね!!

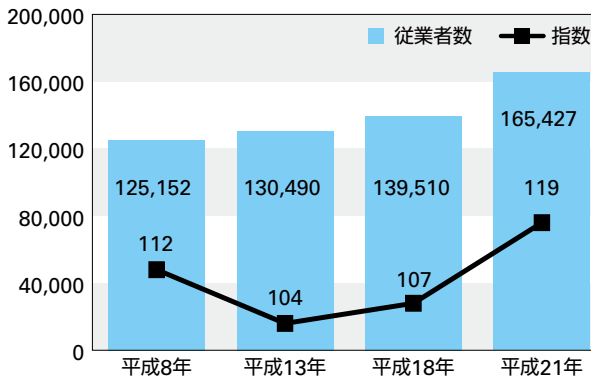


事業所
横浜市
123,277事業所
1,552,882人

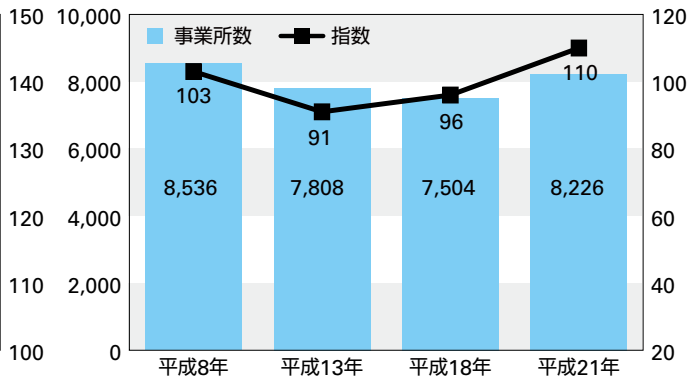
資料：横浜市政策局統計情報課(平成21年経済センサス基礎調査)

西区従業者数年次推移

23年で約7万人以上の増加



西区事業所数年次推移



資料：横浜市政策局統計情報課(平成8年、13年、18年事業所・企業統計調査、21年経済センサス基礎調査)
平成8,13年,18年10月1日現在/平成21年7月1日現在

町別従業者数 [平成21年7月1日現在]



町名	H21 従業者総数	町名	H21 従業者総数	町名	H21 従業者総数	町名	H21 従業者総数
桜木町4~7丁目	902	中央一丁目	1,414	久保町	1,392	浅間台	317
花咲町4~7丁目	2,740	中央二丁目	1,211	浜松町	1,329	宮ヶ谷	226
紅葉ヶ丘	308	戸部町1~7丁目	1,423	西平沼町	1,179	南軽井沢	231
宮崎町	224	高島一丁目	3,461	岡野一丁目	1,978	北軽井沢	239
老松町	562	高島二丁目	17,914	岡野二丁目	1,919	みなとみらい一丁目	1,288
東ヶ丘	100	平沼一丁目	7,385	南幸一丁目	14,308	みなとみらい二丁目	32,143
赤門町	41	平沼二丁目	956	南幸二丁目	9,992	みなとみらい三丁目	11,687
霞ヶ丘	201	西前町2,3丁目	35	北幸一丁目	17,596	みなとみらい四丁目	2,086
西戸部町1~3丁目	426	藤棚町1,2丁目	694	北幸二丁目	15,211	みなとみらい五丁目	357
伊勢町1~3丁目	1,081	境之谷	302	楠町	2,493	みなとみらい六丁目	214
御所山町	227	元久保町	213	浅間町1~5丁目	3,750	合計	165,427
戸部本町	2,327	東久保町	388	南浅間町	957		

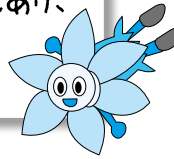
資料：横浜市政策局統計情報課(平成21年経済センサス基礎調査)

産業[工業]

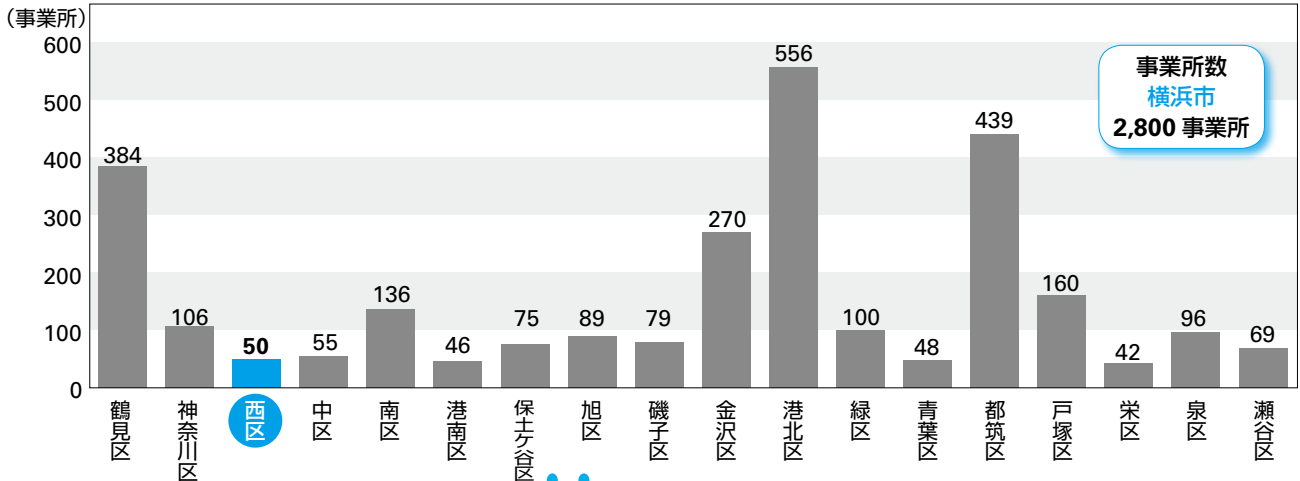
西区の工業を見てみよう!



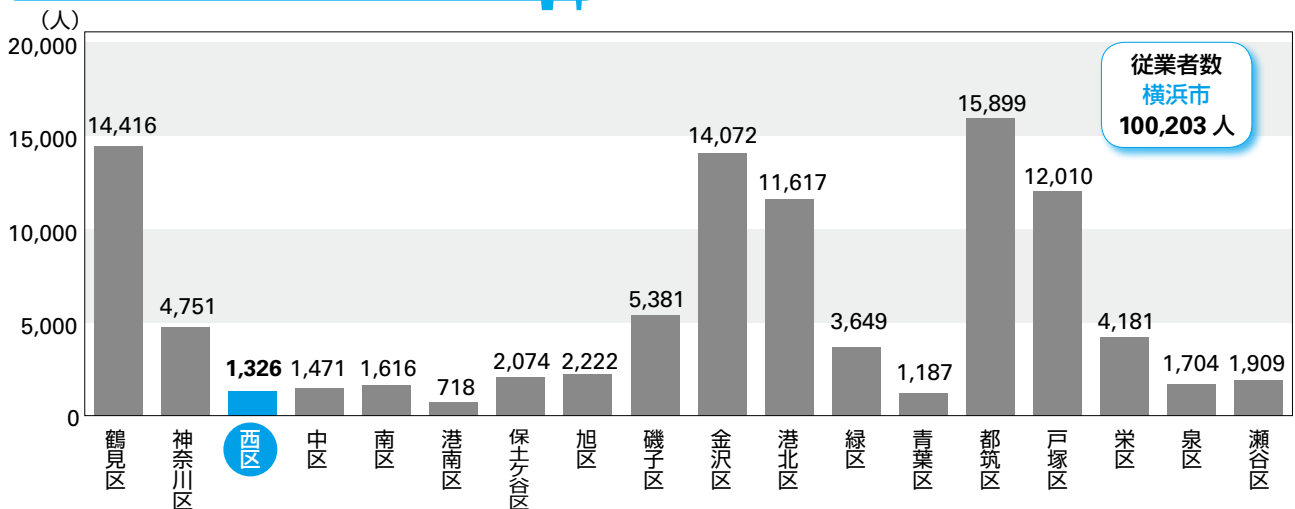
西区の製造や建設など第二次産業は、都市化の影響もあり、年々減少傾向にあって事業所数は18区中で15位、従業者数は18区中で16位なんだね。



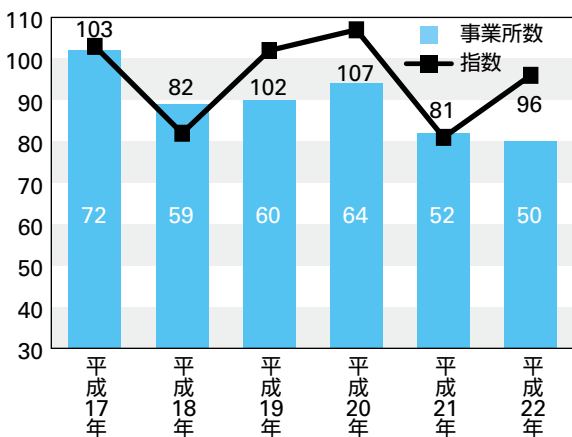
横浜市区別事業所数 [平成22年12月31日現在]



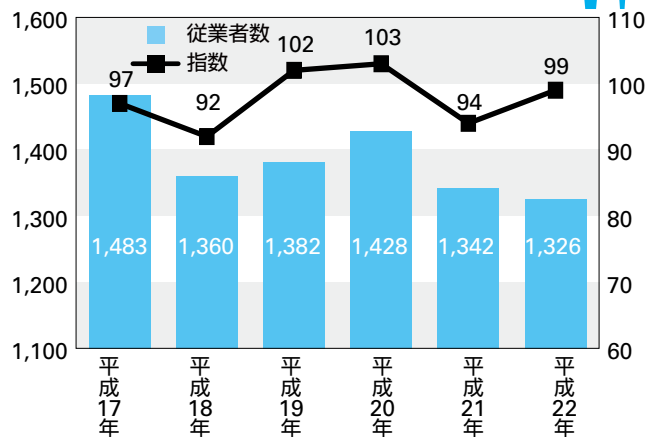
横浜市区別従業者数 [平成22年12月31日現在]



西区事業所数年次推移 [各年12月31日現在]



西区従業者数年次推移 [各年12月31日現在]



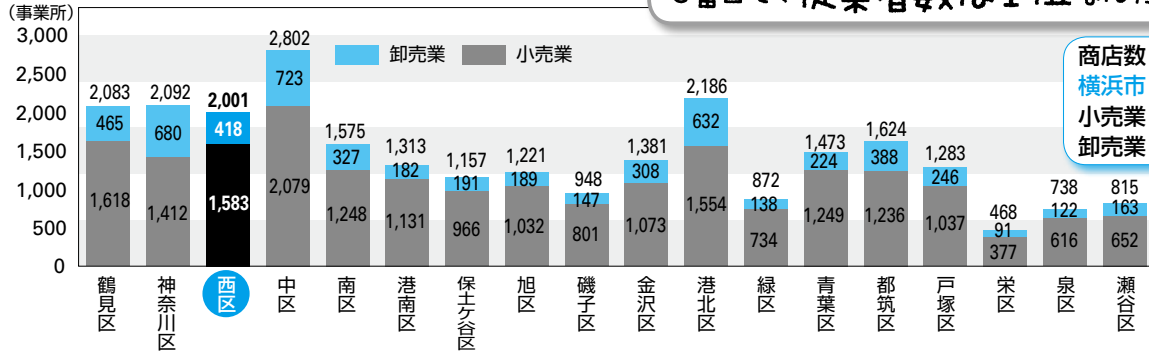
横浜市政策局統計情報課(平成22年工業統計調査) 上記資料、グラフはすべて4人以上の事業所について集計しています。

西区の商業を見てみよう!



横浜市区別商店数 [平成19年6月1日現在]

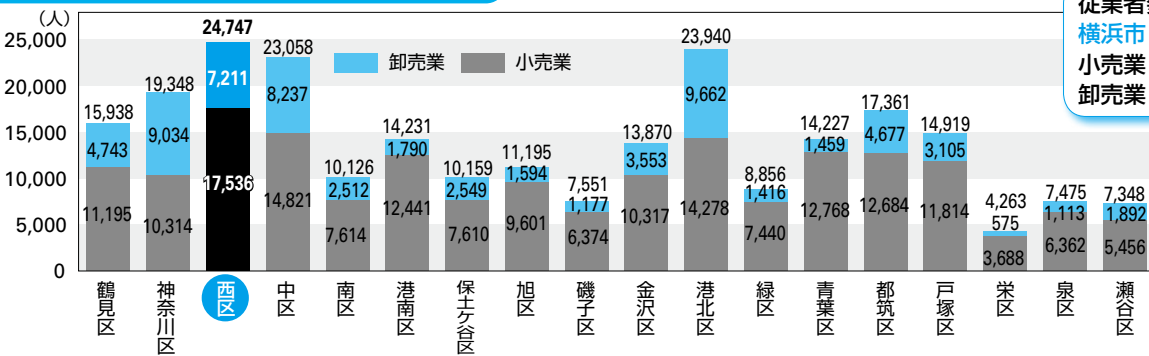
横浜市18区の中で西区は商店の数が5番目で、**従業者数は1位**なんだね。



商店数
横浜市 **26,032** 事業所
小売業 **20,398** 事業所
卸売業 **5,634** 事業所

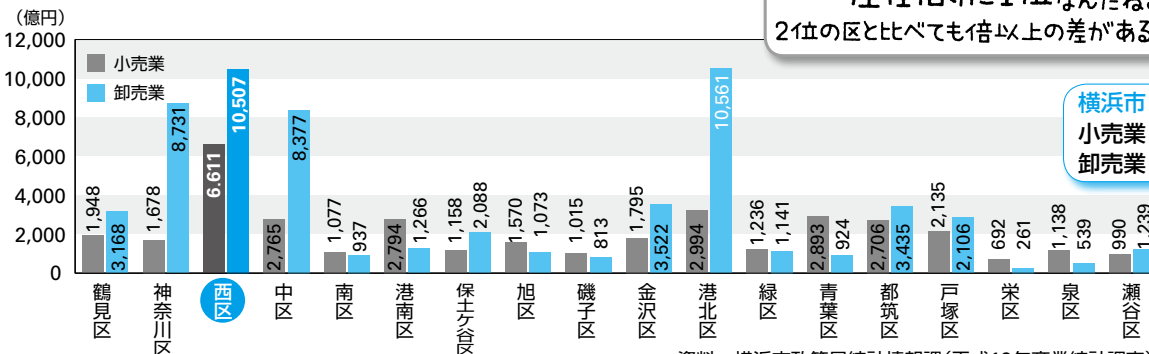
横浜市区別従業者数 [平成19年6月1日現在]

従業者数
横浜市 **248,612** 人
小売業 **182,313** 人
卸売業 **66,299** 人



区別小売業・卸売業年間販売額 [平成19年6月1日現在]

小売業の年間販売額も、18区の中で、**圧倒的に1位**なんだね。
2位の区と比べても倍以上の差があるんだね。



横浜市
小売業 **37,194** 億円
卸売業 **60,688** 億円

資料：横浜市政務局統計情報課 (平成19年商業統計調査)

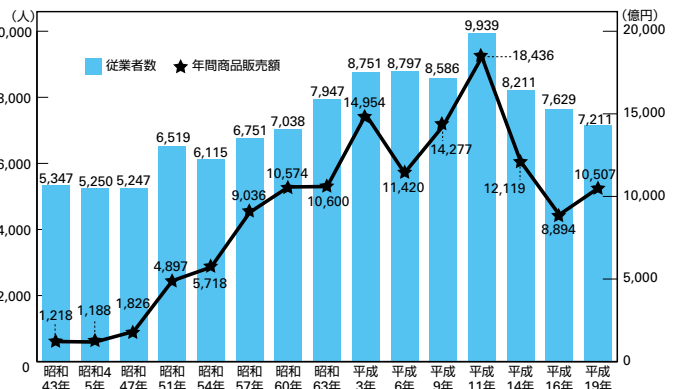
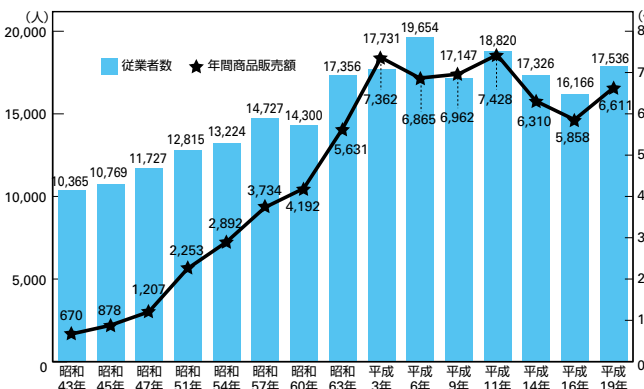
年次推移からは昭和40年代後半から平成の初めにかけて、横浜駅周辺への大型店の進出により小売業の販売額が急増していく様子がよく現れています。

西区小売業年次推移

各年6月1日現在 (昭和43年7月1日現在、昭和47、51、60年5月1日現在、平成3、6、11年7月1日現在)

西区卸売業年次推移

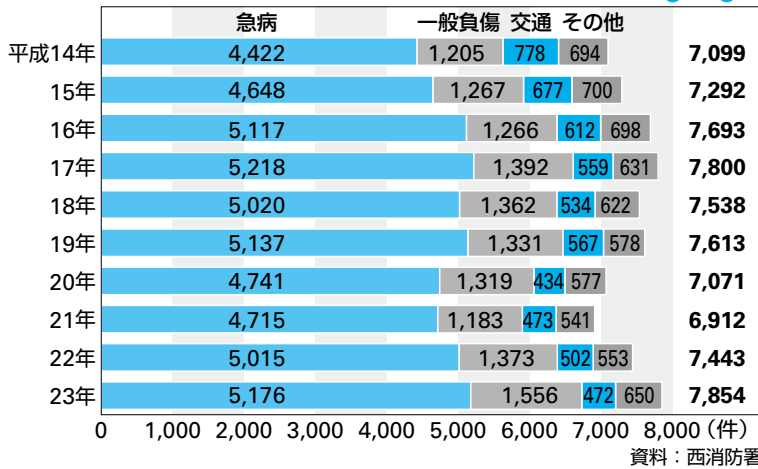
各年6月1日現在 (昭和43年7月1日現在、昭和47、51、60年5月1日現在、平成3、6、11年7月1日現在)



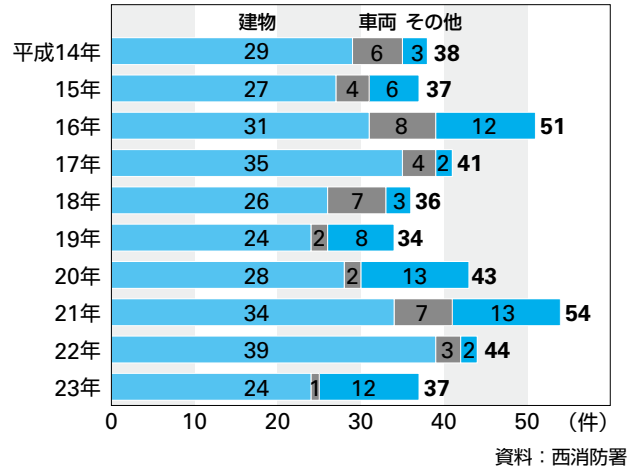
資料：横浜市政務局統計情報課 (各年商業統計調査)



西区救急活動状況【出場件数】



西区火災発生件数

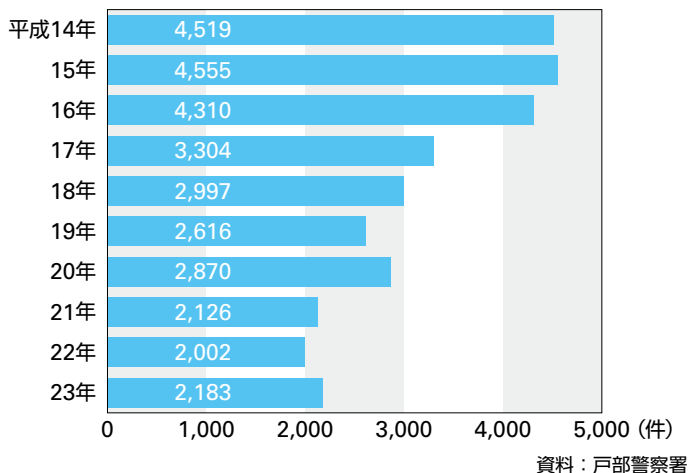


西区犯罪発生件数



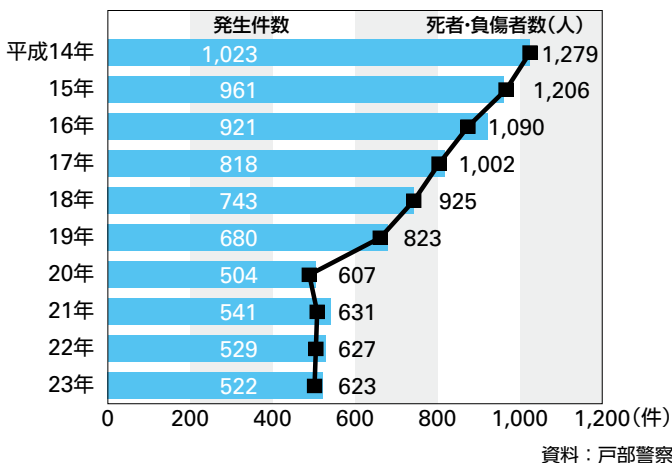
犯罪発生件数は近年、減少傾向にあります。

交通事故は、発生件数、死者・負傷者数ともに前年より減少しています。



平成	総数	凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
19年	2,616	14	247	1,887	158	23	287
20年	2,870	16	233	2,079	226	26	290
21年	2,126	8	185	1,490	130	25	288
22年	2,002	11	186	1,459	90	15	241
23年	2,183	13	210	1,569	109	25	257

西区交通事故発生状況



救急車の出場件数は
昨年より増加していますが、
火災の発生件数は減少しています。



地域防災拠点

土地区域防災拠点がどこにあるか知ってるかな？



横浜市では、身近な小中学校を震災時の避難場所に指定しています。

そこには、防災資機材や食料・水缶詰等の備蓄、情報受伝達機器を設置し、地域防災拠点として整備しています。

また、区内にある小中学校のうち4箇所を地域医療救護拠点としています。

1. まず、近くの安全な場所へ

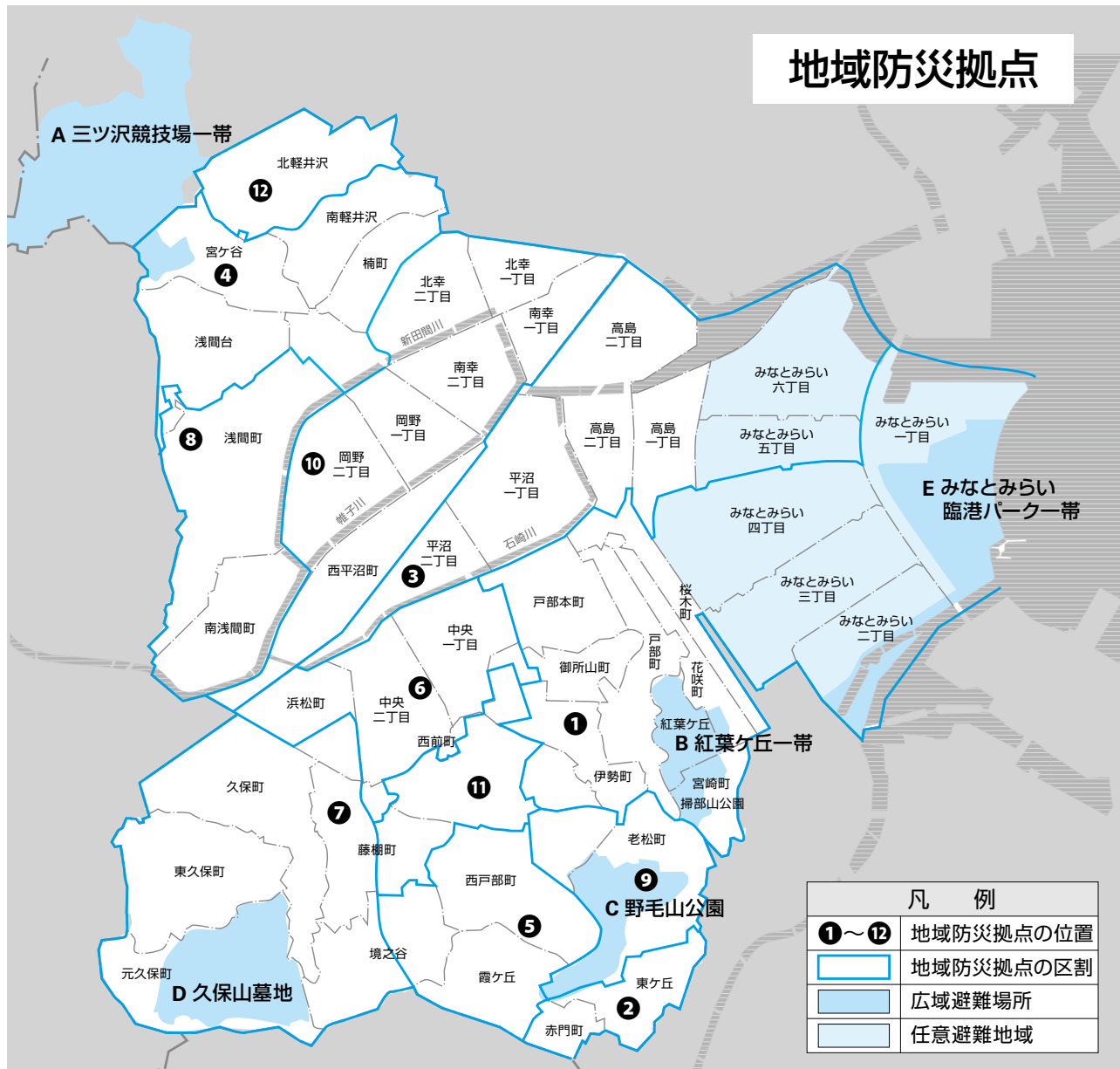
大地震が起きたら、指定された小中学校に限らず、近くの学校や公園、空き地など広くて安全な場所に避難してください。そのために、避難する場所をあらかじめ、家族で決めておきましょう。

2. 地域防災拠点

皆さんの家が倒壊または倒壊する危険がある場合には、それぞれ指定された小中学校に避難してください。そのために、日ごろから安全な経路を確認し、がけやブロック塀など危険な場所を避けて避難するようにしましょう。避難場所では、避難生活に必要な物資が用意されています。なお、物資は指定された以外の地域防災拠点でも受け取れます。

3. 広域避難場所

避難している小中学校や公園、空き地等が周辺の火災の延焼等で危険になりそうなときは、広域避難場所に避難することになります。広域避難場所への安全な経路を確認しておきましょう。





あなたの避難場所

原則として下記避難場所に避難していただきますが、避難するのに危険な場合は、別の近くの小中学校に避難してください。

①戸部小学校 伊勢町2-115 Tel : 231-4515

戸部本町、御所山町、戸部町1～7丁目、花咲町4～7丁目、桜木町4～6丁目、桜木町7丁目(48を除く)、紅葉ヶ丘、伊勢町1丁目、伊勢町2丁目、伊勢町3丁目の一部、西戸部町2丁目117～169(147～151を除く)、みなとみらい一～四丁目、宮崎町

【該当する自治会・町内会】

桜木町町内会、西花咲町自治会、宮崎町親和会、戸部1・2・3町内会、戸部四共睦会、戸部5丁目自治会、戸部六・七町内会、石崎自治会、天神町町内会、紅梅二町内会、紅梅町自治会、御所山町会、花咲団地自治会、伊勢町一丁目町内会、伊勢町二丁目町会、伊勢町2・3丁目親和会、上原東部連合会、M.M.TOWERS自治会、M.M.Towers Foresisコミュニティ、みなとみらいミッドスクエア ザ・レジデンス自治会

②東小学校 東ヶ丘59 Tel : 231-4846

東ヶ丘、赤門町2丁目

【該当する自治会・町内会】

東ヶ丘町内会、東ヶ丘西部町内会、赤門町二丁目自治会

③平沼小学校 平沼2-11-36 Tel : 322-1951

平沼一丁目、平沼二丁目、桜木町7丁目48、高島一丁目、高島二丁目、みなとみらい五～六丁目

【該当する自治会・町内会】

高島自治会、平沼西一丁目自治会、平沼昭和親交会、平沼東一丁目自治会、ひらに自治会、平沼平睦自治会、平沼寿伍録自治会、横浜スカイハイツ自治会、パークハイツ横浜自治会、モンテベルデ横浜自治会

④宮谷小学校(医) 宮ヶ谷6-7 Tel : 311-2468

宮ヶ谷、南軽井沢(一部を除く)、楠町、浅間町1丁目、浅間台(123・127～129を除く)

【該当する自治会・町内会】

軽井沢自治会、宮ヶ谷古河自治会、浅間台自治会、浅間町1丁目町内会、三ツ沢ハイタウン自治会、三ツ沢パークハウス管理組合

⑤一本松小学校(医) 西戸部町1-115 Tel : 241-7034

西戸部町1丁目56～116、霞ヶ丘、境之谷1～53、西戸部町2丁目190の一部・193～251

【該当する自治会・町内会】

羽沢西部自治会、西戸部二丁目第一自治会、霞ヶ丘丘友会、境之谷東部自治会、パレステージ横浜自治会

⑥西前小学校 中央2-27-7 Tel : 323-1801

中央一丁目、中央二丁目、西前町2丁目、西前町3丁目、浜松町(8～5)、藤棚町1丁目28～50、西戸部町3丁目308の一部、伊勢町3丁目の一部

【該当する自治会・町内会】

伊勢町三丁目睦会、伊勢四自治会、西杉町内会、扇田杉山自治会、中央一丁目親和会、杉山町四丁目町内会、西前三丁目町内会、西前町四丁目自治会、藤棚一丁目東部町内会、浜松町町内会

⑦稲荷台小学校(医) 藤棚町2-220 Tel : 231-1822

久保町、元久保町、東久保町、浜松町の1～7、藤棚町1丁目(28～50を除く)、藤棚町2丁目198～、境之谷54～

【該当する自治会・町内会】

水道路振興会、藤棚町1丁目自治会、藤棚町2丁目西部自治会、元久保町自治会、久保町第一親和会、久保町第二自治会、久保町第三自治会、久保町第四自治会、久保町第五町内会、東久保町東朋会、東久保町東台会、東久保町東睦会、境之谷西部町内会、浜松町東部自治会

⑧浅間台小学校 浅間町3-237 Tel : 311-6648

浅間町2～5丁目、南浅間町、浅間台123・127～129

【該当する自治会・町内会】

浅間町2丁目自治会、浅間町3丁目自治会、浅間町4丁目東睦会、浅間町上四丁目自治会、浅間町5丁目町内会、南浅間町第一町内会、南浅間町第二町内会、南浅間町第三町内会、西横浜ハイタウン自治会

⑨老松中学校 老松町27 Tel : 241-5120

老松町、西戸部町1丁目1～55

【該当する自治会・町内会】

老松町内会、アトラス野毛山自治会、羽沢東部自治会

⑩岡野中学校(医) 岡野2-14-1 Tel : 311-3210

西平沼町1～8、岡野一丁目、岡野二丁目、南幸一丁目、南幸二丁目、北幸一丁目、北幸二丁目

【該当する自治会・町内会】

西平沼町宮元会、西平沼町第二自治会、岡野健和会、岡野2丁目町内会、岡野互助会、南幸自治会、北幸自治会、南幸公園住宅自治会、ヨコハマタワーリングスクエア自治会、クリオ横浜西口武番館自治会

⑪西中学校 西戸部町3-286 Tel : 231-0153

西戸部町3丁目(308の一部を除く)、伊勢町3丁目の一部、西戸部町2丁目144の一部・147～151・170～192(190の一部を除く)、藤棚町2丁目(198～を除く)

【該当する自治会・町内会】

西戸部町三丁目自治会、伊勢町公舎親睦会、藤棚町2丁目東部自治会、県営藤棚アパート自治会、西戸部二丁目第四町内会

⑫軽井沢中学校 北軽井沢24 Tel : 311-2523

北軽井沢、南軽井沢の一部

【該当する自治会・町内会】

北軽井沢西部相互会、北軽井沢中部自治会、三菱北軽井沢自治会、北軽井沢むつみ会、北軽井沢東部相互会、ライオンズマンション三ツ沢公園自治会、三菱重工北軽井沢社宅自治会、マスターヒルズ横浜自治会

※(医)は、地域医療救護拠点。

ここでは、軽・中傷者に対する応急手当を行います。

広域避難場所

A	三ツ沢競技場一帯	357,900㎡
B	紅葉ヶ丘一帯	88,300㎡
C	野毛山公園	104,600㎡
D	久保山墓地	172,000㎡
E	みなとみらい臨港パーク一帯	233,800㎡

任意避難地域

みなとみらい一～六丁目
(特に広域避難場所を指定しなくても、住民の判断による避難行動で生命の安全が確保される地域)

問合せ

西区役所総務課庶務係

Tel. : 320-8310



東日本大震災の概要

平成23年3月11日14時46分頃、三陸沖を中心とするマグニチュード9.0の大地震が発生し、この地震に伴う大津波によって岩手県、宮城県、福島県、茨城県、千葉県など三陸沿岸から関東地方の沿岸の地域では壊滅的な被害が発生しました。

発災直後の西区の状況

- 横浜駅滞留者 約6万人（うち帰宅困難者約1万人）
- 地域防災拠点等の避難状況 約800名
- 津波（観測地 横浜港） 最大波 1.6M（時刻17時38分）

※横浜市西区では津波による被害はなく、建物の全壊被害もありませんでした。

地震に備えて

西区は商業・業務の集積地、住宅密集地、海や川の沿岸部など様々な顔を持っています。今後30年以内にマグニチュード7クラスの地震の発生率は70%といわれています。もし、大地震が発生した場合、災害への備えは万全ですか？

- ① 家庭での備蓄をしましょう。
大災害では、救援活動が実施されるまで、3日程度かかると言われています。食料品だけでなく、トイレパックや常備薬（処方箋）、衛生用品など準備しておきましょう。
- ② 家の耐震化をしましょう。
横浜市では、昭和56年5月以前に着工された木造個人住宅の耐震診断を無料で実施しています。倒壊の可能性のある住宅には、耐震改修費用の一部に補助も出ます。
問合せ：建築局建築企画課 TEL：671-2943 FAX：641-2756
- ③ 避難場所等を確認しておきましょう。
災害が起きた場合の家族間での連絡方法や避難場所等（P14、15参照）を確認しておきましょう。

災害時にもいきる日頃からの「顔の見える関係づくり」に向けて ～西区では、「安心カード」の取組が進んでいます～

西区では、緊急時の連絡先などの情報を記載し自宅に備えておく「安心カード」の取組が進んでいます。ひとり暮らし高齢者等とのつながりづくりのきっかけとして「安心カード」を配布する活動が成果を上げてきました。

今後、より多くの人に配布し利用してもらえるように、使いやすい様式や配布方法の工夫等を検討し、これまで以上に「顔の見える関係づくり」を広げていきます。

氏名	生年月日（年・大・日）	血液型
住所		
緊急連絡先	①連絡先（関係）	☐
	②連絡先（関係）	☐
身近な相談先	①民生委員	☐
	②地域ケアプラザ・地域包括支援センター	☐
	③その他	☐
かかりつけ医	①病院名（電話番号）	☐
	②病院名（電話番号）	☐
飲んでいる薬		
介護保険のケアマネジャー	事業所名 ケアマネジャーの名前	☐
災害時避難場所		



駅別の放置自転車等台数



駅名	放置台数		
	平成21年	平成22年	平成23年
横浜駅	1,183	1,319	1,271
戸部駅	105	136	136
平沼橋駅	426	227	237
西横浜駅	143	162	151
みなとみらい駅	583	110	164
新高島駅	15	5	4
高島町駅	248	267	179
合計	2,703	2,226	2,142

横浜駅の放置台数は、市内ワースト1。駐輪場にも限りがあります。なるべく公共交通機関を利用してね。



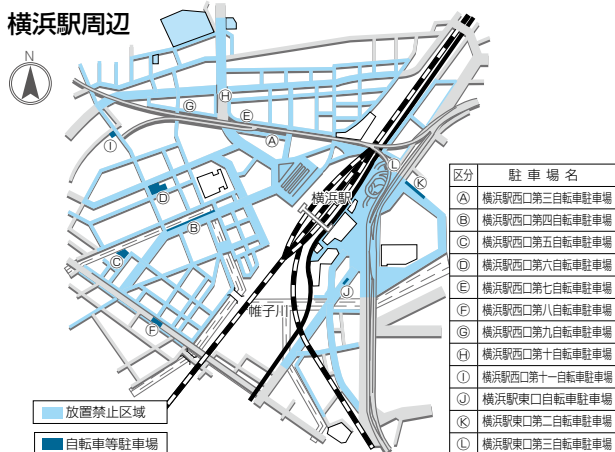
※調査は、毎年11月の任意の一日の放置状況です。平日の晴天時午前9時から午後3時までの間で調査を実施。

放置禁止区域と自転車駐車場

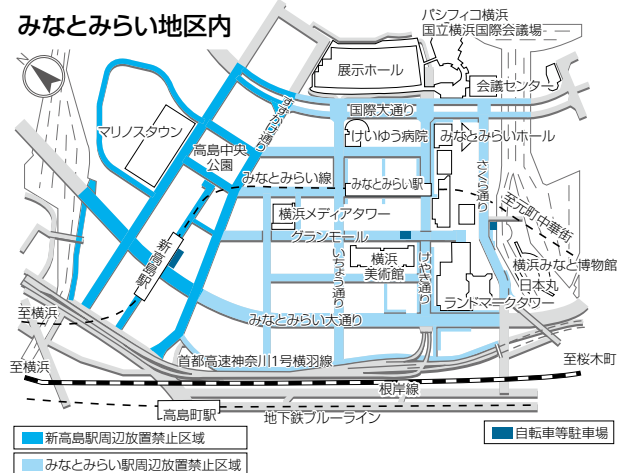


駅周辺で、通行支障が著しい道路等を自転車等放置禁止区域に指定しています。禁止区域に自転車などを放置した場合、撤去される場合があります。

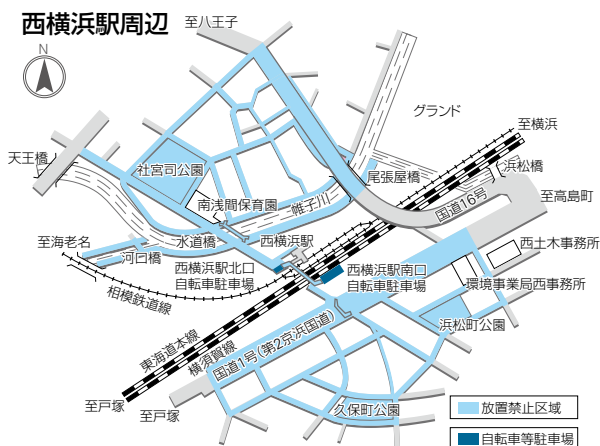
横浜駅周辺



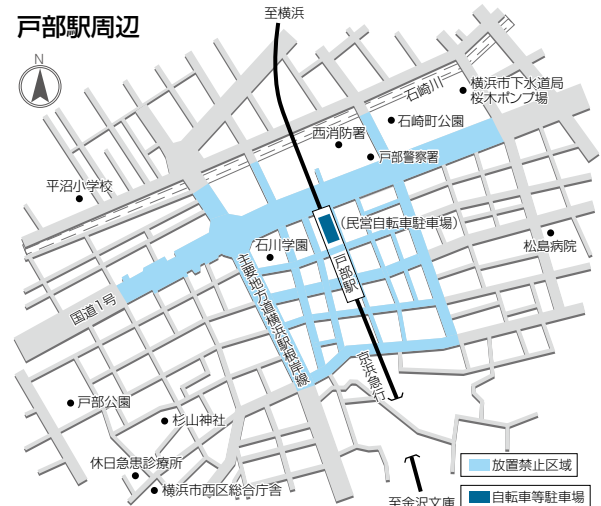
みなとみらい地区内



西横浜駅周辺



戸部駅周辺



横浜駅の一日の乗車人数は114万人を超え、
全国でも有数の規模となっています。

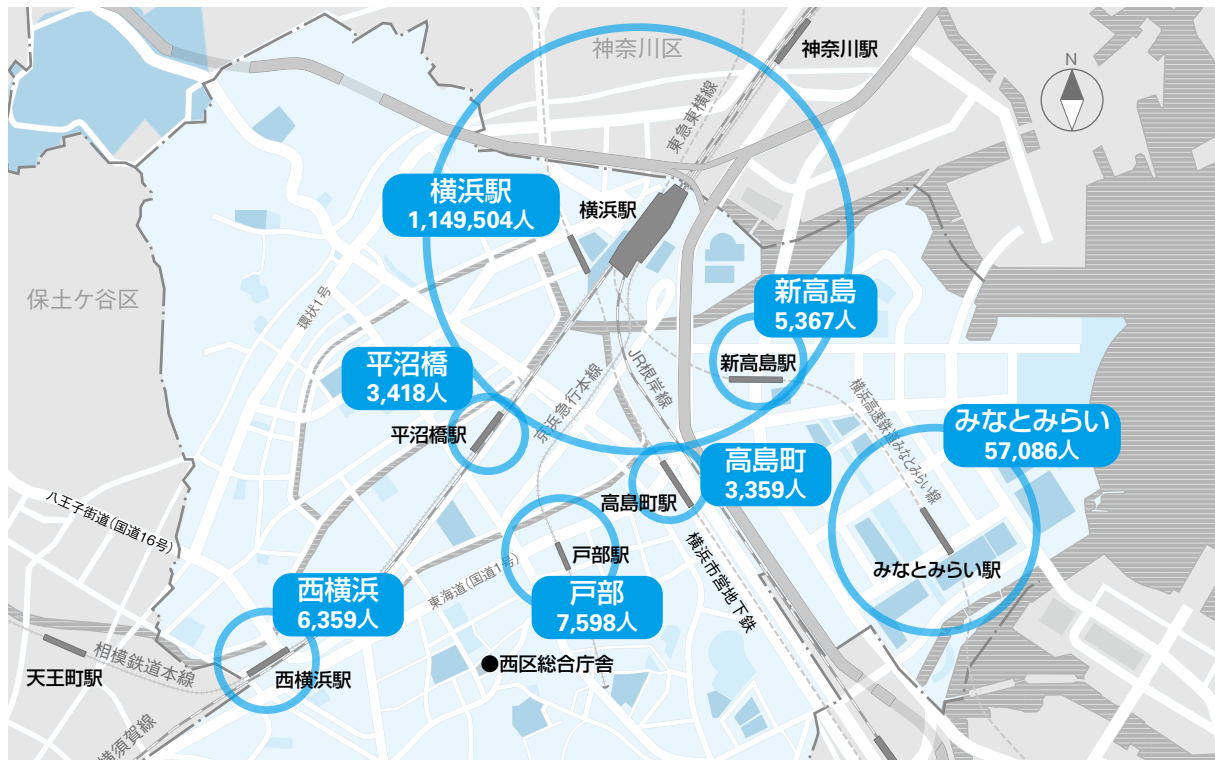


横浜駅1日当たり乗車人数

鉄道	JR東日本	相模鉄道	京浜急行	東京急行	市営地下鉄	みなとみらい
平成20年度	402,193	218,232	155,905	163,795	62,153	154,482
平成21年度	399,633	215,039	155,209	164,678	65,120	158,964
平成22年度	398,052	213,548	154,463	162,576	64,724	156,141

資料：横浜市統計ポータルサイト

区内各駅の1日平均乗車人数



資料：横浜市統計ポータルサイト(平成22年度)

西区自動車台数の状況



種別	貨物用			乗合用		乗用		特殊車 ※2	小型二輪	軽自動車	総数
	普通	小型	被けん引車 ※1	普通	小型	普通	小型				
平成19年度	498	3,303	106	80	25	10,098	11,105	583	1,134	9,170	36,102
平成20年度	449	3,165	97	80	25	10,291	10,718	556	1,157	6,239	32,777
平成21年度	430	3,041	80	79	25	10,473	10,435	560	1,159	6,308	32,590

※1 原動機のない車体のみの車でトレーラーなど ※2 救急車・消防車・冷凍車など
資料：横浜市統計ポータルサイト

道路状況 [平成22年4月1日]

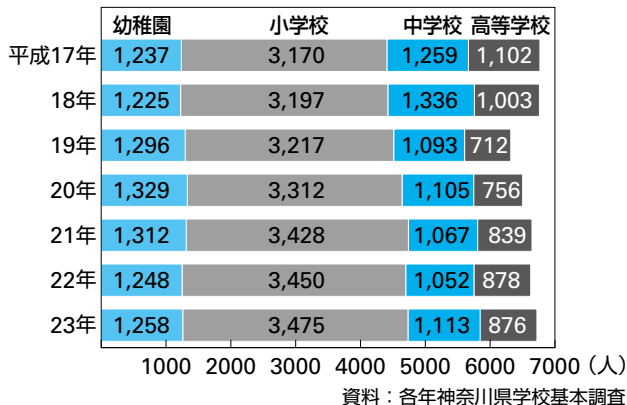


	西区		横浜市	
	延長(m)	舗装延長(m)	延長(m)	舗装延長(m)
総延長	135,918	135,869	7,750,240	7,624,803
国道	3,689	3,689	95,521	95,521
県道	1,998	1,998	122,017	122,017
市道	121,086	121,037	7,280,897	7,155,460
有料道路	3,616	3,616	107,115	107,115

資料：横浜市統計ポータルサイト



西区園児・児童及び生徒数の推移 [各年5月1日現在]



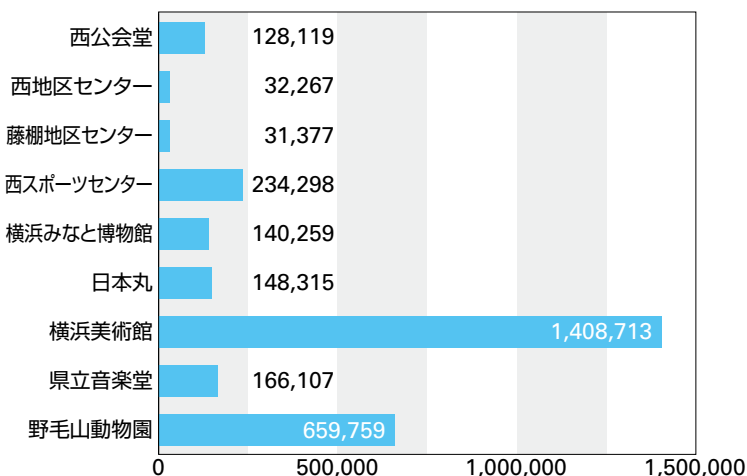
西区の学校の状況 [平成23年5月1日現在]

	学校数	学級数	生徒数	教員数
幼稚園	7	49	1,258	81
小学校	8	134	3,475	233
中学校	4	40	1,113	91
高等学校	1	22	876	51

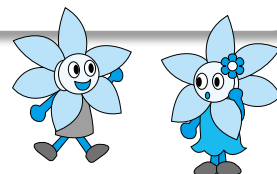
資料：平成23年神奈川県学校基本調査

西区には横浜で一番蔵書数の多い中央図書館や美術館、昭和26年から半世紀以上愛されている野毛山動物園などたくさんの文化施設があります。

区内施設利用者数 [平成22年度]



児童・生徒数は幼稚園・小学校・中学校共に昨年より増加しているね。

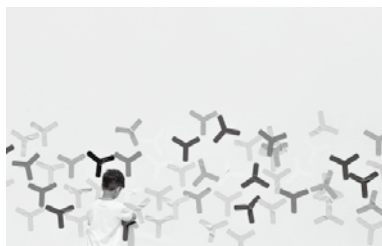


図書館利用状況 [平成22年度]

	所蔵書数	貸出冊数	開館日数
横浜市中央図書館	1,553,785	1,136,708	342
県立図書館	788,327	77,096	292

現代アートの国際展 ヨコハマトリエンナーレ2011が開催

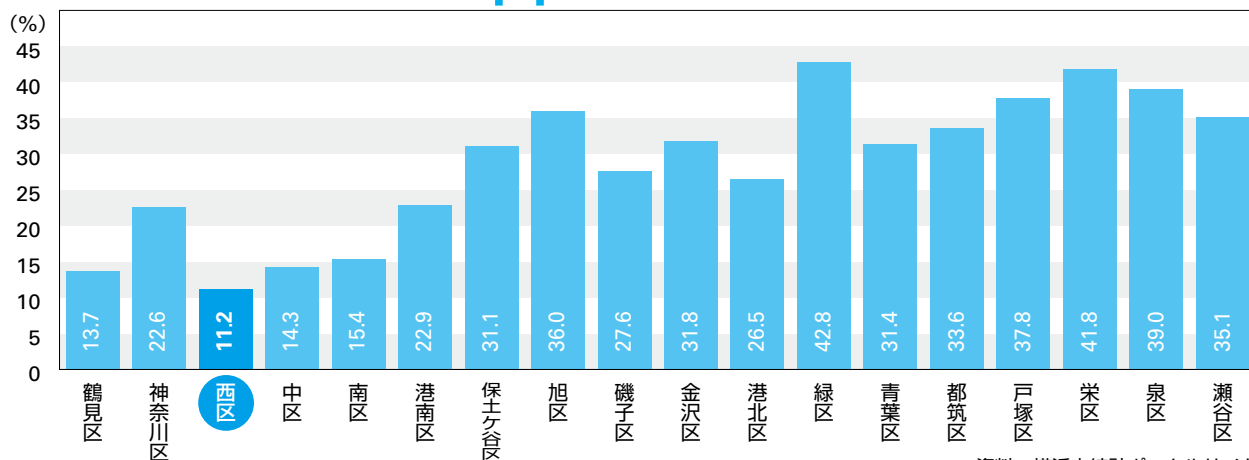
平成23年8月6日から11月6日までヨコハマトリエンナーレ2011が横浜美術館、日本郵船海岸通倉庫をメイン会場に開催され、入場者数は333,739人にのびりました。ヨコハマトリエンナーレとは、3年に1度開催される日本を代表する現代アートの国際展で、2001年に始まりました。10年目の節目となる今回は、市民やNPOなどが個性的で魅力ある都市景観や地域資源を活用・展開するアートプロジェクトを「連携プログラム」とし、メイン会場の他に、ヨコハマ創造都市センター、黄金町エリアなど、トリエンナーレと連携しながら「まちにひろがるトリエンナーレ」を実現しました。



西区は緑が少ないから
緑が大切なんだね。



西区緑被率 [平成21年度]



資料：横浜市統計ポータルサイト

西区の主な公園

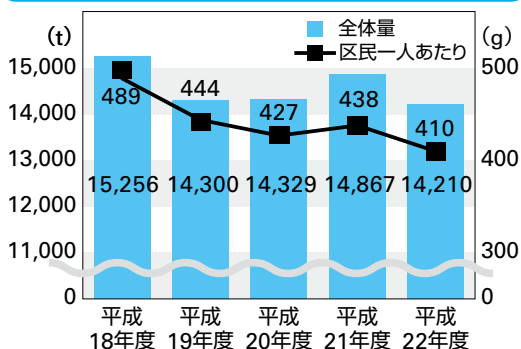


西区には公園緑地が46箇所あります。

公園の種類	箇所数	面積(m ²)
街区公園	36	53,138
近隣公園	6	99,825
総合公園	1	90,793
都市緑地	2	5,458
風致公園	1	8,733

資料：横浜市統計ポータルサイト

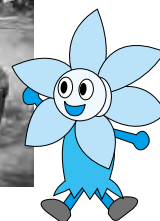
家庭ごみ排出量



障害者が協力し合い、 公園の清掃に取り組んでいます！

西区内の障害者施設が順番に参加して、掃部山公園の清掃活動を毎週2回程度行っています。寒い日も暑い日も、障害者が協力し合い、落ち葉や枯れ枝・ごみなどをきれいに掃除している姿に、地域の方からも声をかけていただき、新たな交流も生まれています。

これをきっかけに、ハマロードサポーター活動や近隣公園の清掃にも障害者が参加し、地域とふれあう活動が広がってきています。



西区のG30のその先へ ヨコハマ3R夢プラン

横浜市では、「ヨコハマはG30」を引き継いで平成23年から始まった「ヨコハマ3R夢プラン」で、これまでの「リサイクル（再生利用）」の取組みに「リデュース（発生抑制）」と「リユース（再使用）」の取組を加えた、ごみを減らすための3R活動を推進し、ごみと資源の総排出量と温室効果ガスの削減を目指しています。

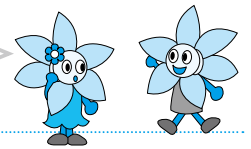
西区では、地元の皆様と協力して引き続きごみの分別の徹底をお願いしています。また、マイバッグを利用する、マイボトルを使う、マイはしを持ち歩くなど、ごみの発生を根元から抑制する、3Rの中でも最も地球に優しいリデュース行動を推進しています。

毎日少しの心がけが、地球に優しい暮らしになります。ごみの分別の徹底に、マイ運動の実践、皆様のご協力をお願いいたします！

マイバッグ、
マイボトル、
マイはし！

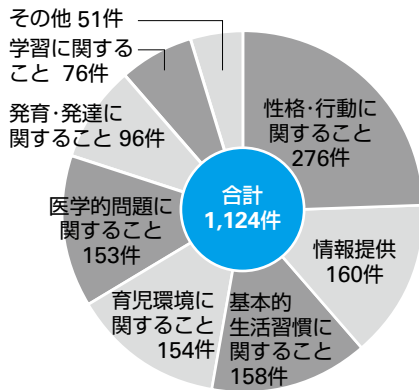
地球の未来のために、
ひとつひとつ、
始めましょう！





西区の保育所入所者数、保育所定員及び申込者数共に増加し、待機児童数が昨年よりも減少しています。

こども家庭支援相談状況 [平成22年度]



資料：西区こども家庭障害支援課

区内母子健康手帳交付数及び乳幼児健診受診状況 [平成22年度]

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
母子健康手帳交付数	1,063	1,119	1,094	
4か月児	受診者数/対象者数	770/826	834/893	842/897
	受診率(%)	93.2	93.3	93.8
1歳6か月児	受診者数/対象者数	747/796	749/812	783/863
	受診率(%)	93.8	92.2	90.7
3歳児	受診者数/対象者数	698/759	651/747	693/766
	受診率(%)	92.0	87.1	90.4

資料：西区こども家庭障害支援課

西区の児童福祉

	保育所入所者	児童手当	子ども手当	児童扶養手当	特別児童扶養手当
平成20年度	548人	3,448世帯	—	455世帯	98世帯
平成21年度	577人	3,472世帯	—	421世帯	94世帯
平成22年度	603人	—	6,601世帯	425世帯	83世帯

資料：西区こども家庭障害支援課

地域の子育て支援

	子育て相談		赤ちゃん教室	
	参加者数(人数)	開催回数	参加者数(人数)	開催回数
平成20年度	10,378	290	3,572	90
平成21年度	10,579	295	3,648	85
平成22年度	9,714	286	3,932	89

資料：西区こども家庭障害支援課

保育所での地域の子育て支援

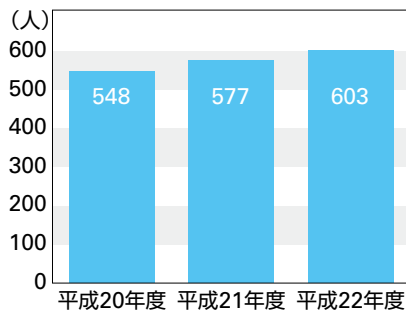
	育児相談(件)	交流保育(回)	育児講座(回)	施設開放(回)
平成20年度	922	68	34	262
平成21年度	1,114	58	30	428
平成22年度	669	65	32	341

※育児支援センター園の市立南浅間保育園と子育てひろば私立常設園のあそびの杜保育園での実績です。

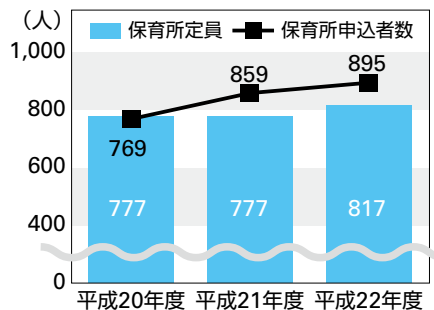
資料：西区こども家庭障害支援課

認可保育所の入所状況

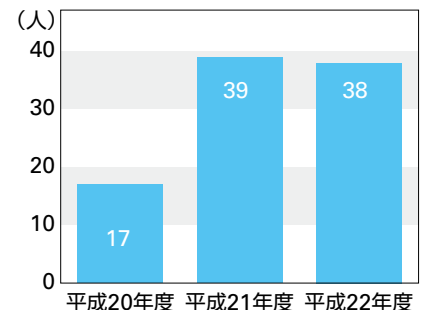
保育所入所者数



保育所定員及び申込者数 [各年度4月1日現在]



待機児童数



資料：西区こども家庭障害支援課

西区の第1子率

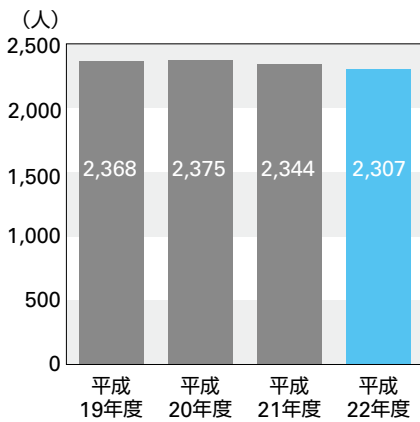
	西区		横浜市	
	第1子率	出生児総数	第1子	第1子率
平成20年	61.3%	815	500	51.8%
平成21年	58.9%	884	521	52.1%
平成22年	60.7%	886	538	52.3%

資料：西区こども家庭障害支援課

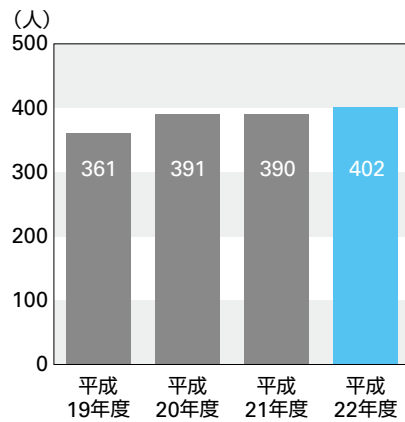


各種障害者手帳所持者数 [各年度末現在]

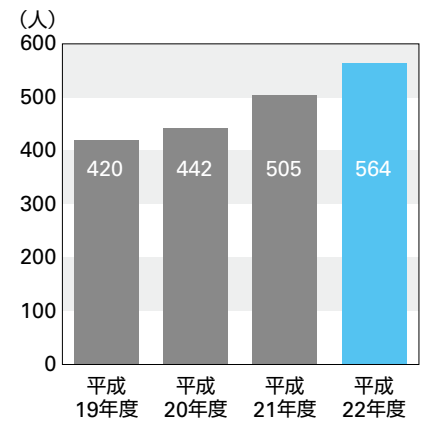
①身体障害者手帳所持者数



②愛の手帳所持者数



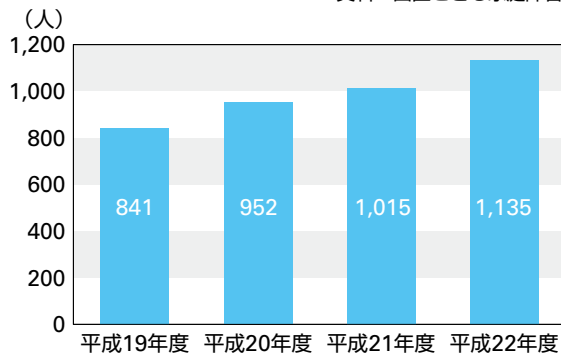
③精神障害者保健福祉手帳所持者数



資料：西区こども家庭障害支援課

自立支援医療(精神疾患通院)受給者数

うつ病など心の病で通院する人は、ほぼ毎年1割増えています。自立支援医療を受給せず通院する人もいるため、実際の患者数はこれより多い状況です。

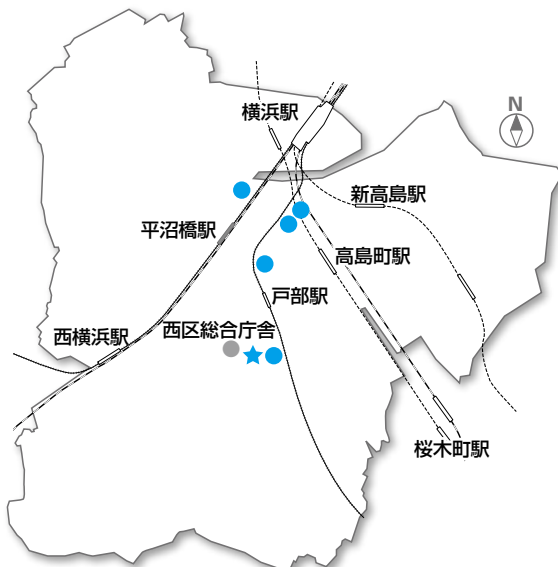


資料：西区こども家庭障害支援課

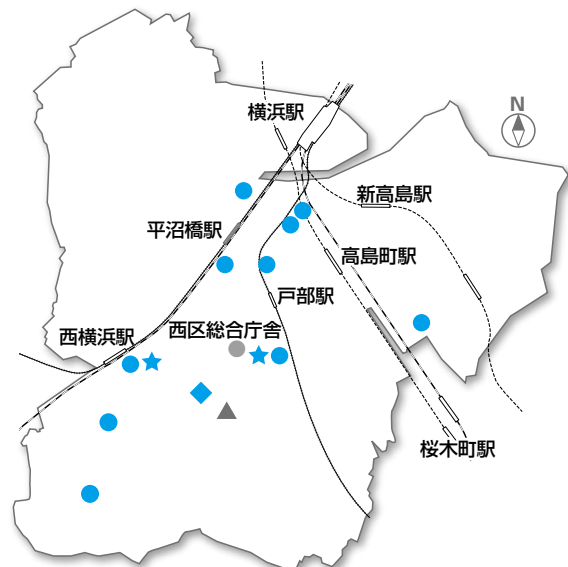
障害者支援施設

西区ではさまざまな障害者支援施設の設置・充実を進めており、施設数が増えています。

■平成17年度末区内施設



■平成22年度末区内施設



- ★ 障害者地域活動ホーム
 - ◆ 精神障害者生活支援センター
 - ▲ 中途障害者地域活動センター
 - 作業所・就労支援施設等
- | | | |
|-----|---|------|
| 1カ所 | → | 2カ所 |
| 0カ所 | → | 1カ所 |
| 0カ所 | → | 1カ所 |
| 5カ所 | → | 10カ所 |

平成16年度 6カ所

平成22年度 14カ所

資料：西区こども家庭障害支援課

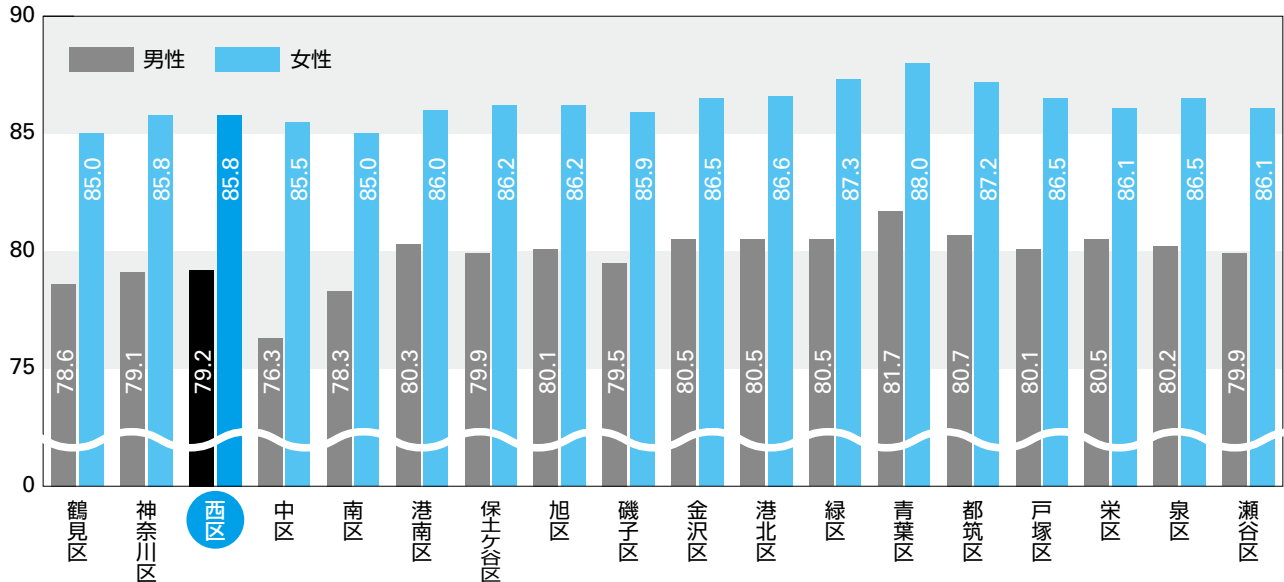


平成17年 市区町村別生命表 [横浜市・18区]

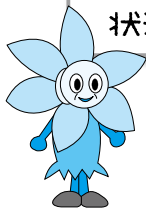
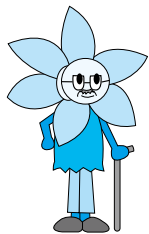
横浜市

男 79.8 歳
女 86.2 歳

西区の平均寿命は、男女とも18区中14番目です。



基礎資料：人口動態統計(確定数)による日本における日本人の死亡数(平成16年～18年)
人口動態統計(確定数)による日本における日本人の出生数(平成15年～18年)
平成17年国勢調査による日本人人口(確定数)
作成機関：厚生労働省 統計情報部人口動態・保健統計課



西区の要介護認定者の
状況をみてみよう。

西区要介護認定者の状況

(各年度3月末、人)

	要支援認定		要介護認定					西区合計	市合計
	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		
平成17年度	319		1,178	457	474	353	328	3,109	97,942
平成18年度	221	462	577	573	525	413	336	3,107	100,391
平成19年度	232	613	385	597	544	430	381	3,182	104,536
平成20年度	235	622	365	566	544	434	397	3,163	108,517
平成21年度	331	498	484	589	513	474	414	3,303	112,819
平成22年度	391	443	565	664	460	482	397	3,402	118,408

※18年度から、要支援を1、2に分けるなど分類を見直しています。資料：西区高齢支援課

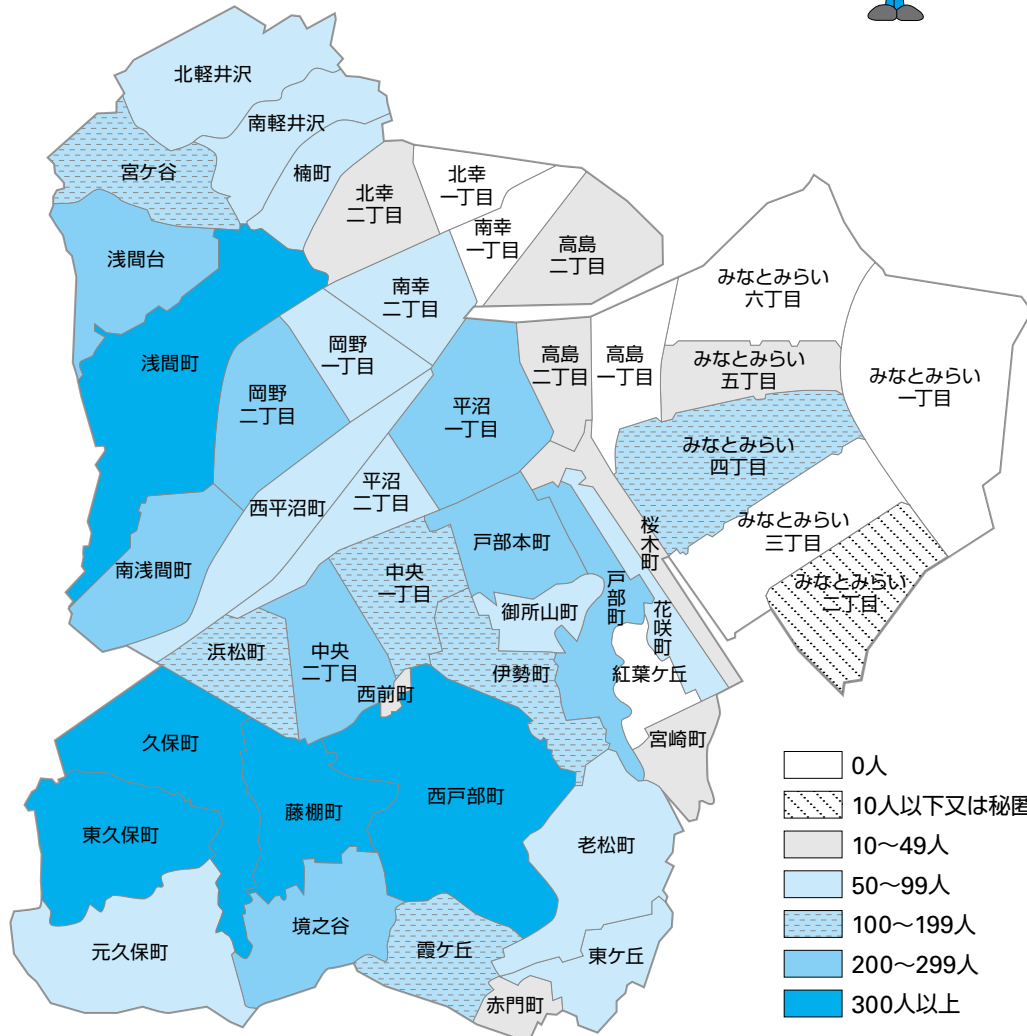
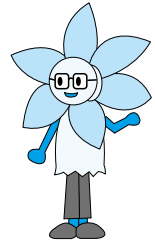
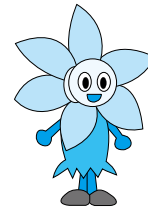
ひとり暮らし高齢者が
多い町はどこかな？



ひとり暮らし高齢者 [平成23年9月30日]



- 人口が減少傾向の南部方面でひとり暮らし高齢者が増加。
- また浅間町を中心とした北部方面でも増加。



資料：横浜市政策局統計情報課「行政区・町丁、世帯人員別世帯数」

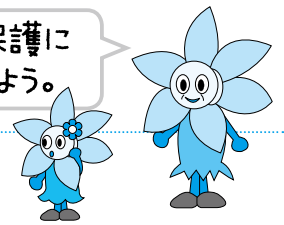
ふれあい会 ~ひとり暮らし等高齢者の地域とのつながりづくり~

「暗くなると電気はつくか」「新聞はたまっていないか」など、地域の皆さんがひとり暮らし高齢者のお宅をさりげなく、でも温かく見守る、そんなご近所同士の見守り組織が「ふれあい会」です。

日ごろの見守りの中で高齢者の変化に気づき、民生委員や地域包括支援センター等を通し、公的な支援につながることもあります。

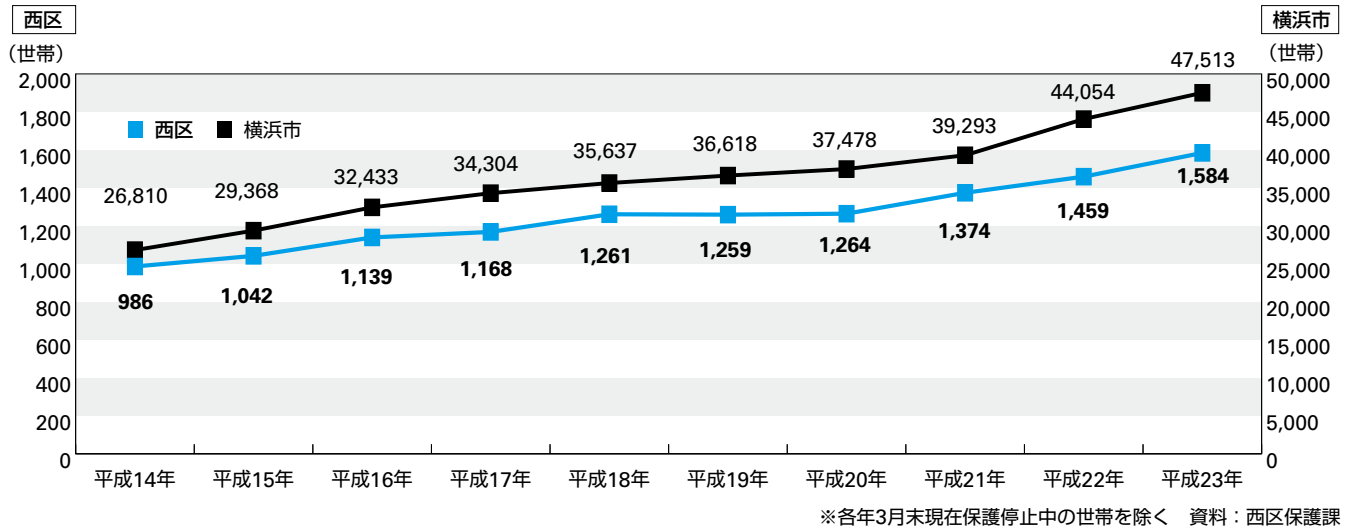
西区では、自治会町内会エリアで組織され、約50のふれあい会が活動しています。

区役所は、ふれあい会を始めとする地域の支えあいの活動をこれからも応援します。



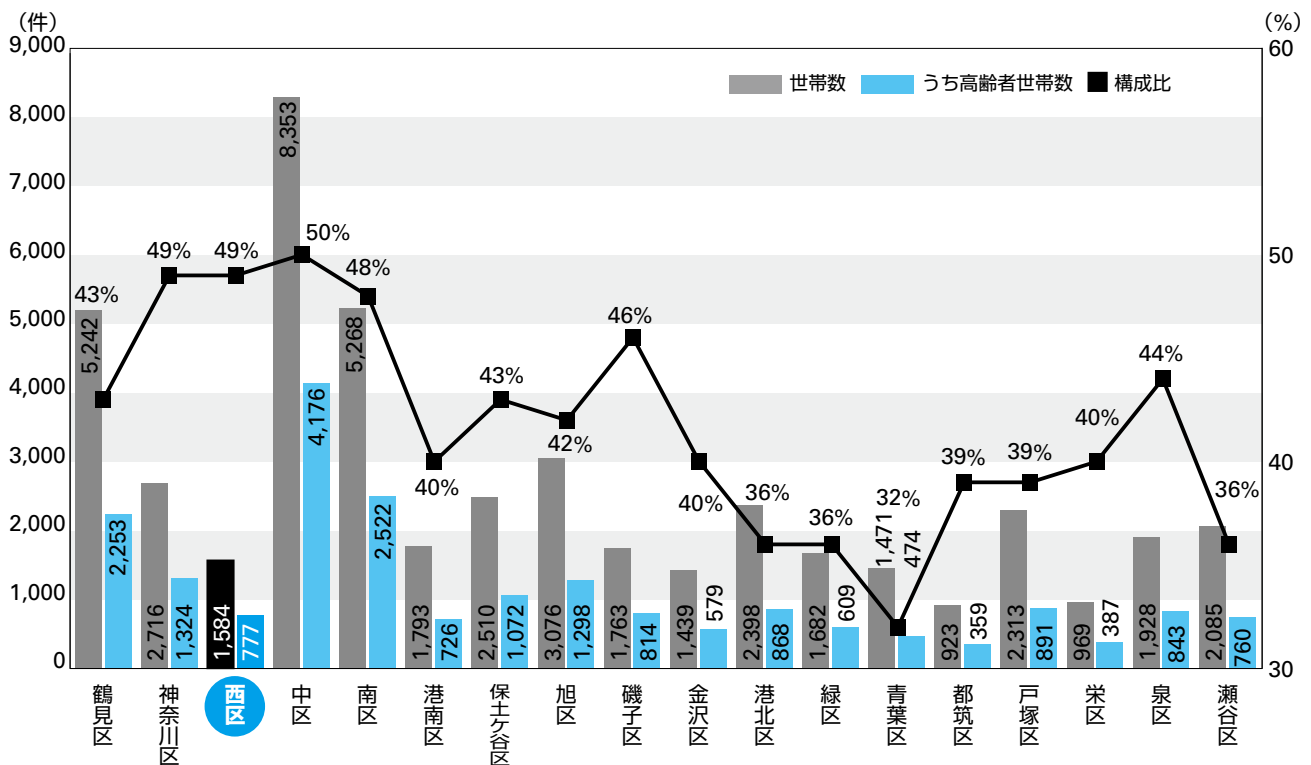
西区の生活保護世帯数は、10年前と比べて1.6倍も増えています。

生活保護世帯数の推移



生活保護世帯のうち高齢者世帯の割合が18区中で2番目に高くなっています。

生活保護世帯のうち高齢者世帯





面積（1km²）あたりの食品衛生関係営業施設数を比較してみると、
西区は市内トップで、第2位の中区の約1.4倍

西区食品衛生営業関係施設数

平成	総数	飲食店	喫茶店営業	販売業	製造業	報告営業
20年度	5,117	2,132	508	676	186	1,615
21年度	5,102	2,039	485	659	180	1,739
22年度	5,209	2,104	451	648	181	1,825

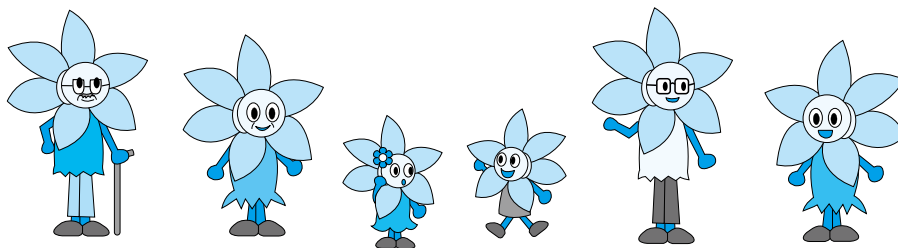
※報告営業とは許可を要しない営業を言う。 ※表中の数字は営業許可件数及び報告届出数 資料：西区生活衛生課

面積（1km²）あたりの環境衛生関係営業施設数を比較してみると、
西区は市内トップで、第2位の中区の約1.5倍

西区環境衛生関係営業施設数

平成	総計	旅館業	興行業	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング	プール
20年度	440	27	23	30	77	195	76	12
21年度	453	27	22	30	76	210	76	12
22年度	463	26	23	30	77	220	76	11

※公衆浴場のうち、いわゆる銭湯は7施設です。 資料：西区生活衛生課





平成22年度は、前年度に比べ、出生、死亡、転籍の各届出について、増加が目立ちました。
また、西区国別外国人登録者数を見ると、全体の約半数を中国籍の方が占めています。

西区戸籍の届出状況

本籍人口が住民登録人口を上回っています。

戸籍事務	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
本籍数	43,934	44,331	44,763	
本籍人口	100,992	101,559	102,094	
届出件数	6,963	6,413	6,474	
内 訳	出生	1,316	1,372	1,404
	養子縁組	115	87	90
	養子離縁	36	31	30
	婚姻	1,793	1,821	1,737
	離婚	428	438	414
	死亡	1,288	1,287	1,453
	入籍	217	245	201
	転籍	738	652	682
	その他	1,032	480	463
	戸籍関係証明	58,379	58,155	61,216
行政証明	2,179	1,928	1,927	

●本籍数、本籍人口は年度末現在
資料：西区戸籍課

西区住民登録の届出状況

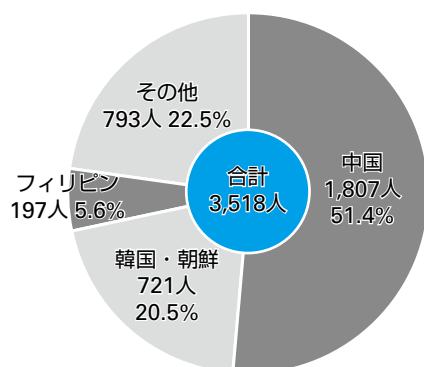
西区民の約27人に1人は、外国籍の方です。

登録事務	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
住民登録世帯数	48,271	48,961	49,602	
住民登録人口	90,355	90,830	91,504	
届出件数	13,493	13,441	13,354	
内 訳	転入	6,208	5,973	6,047
	転出	5,081	5,161	5,061
	転居	1,145	1,234	1,232
	その他	1,059	1,073	1,014
印鑑登録者数	56,933	57,026	57,366	
印鑑証明	100,647	97,466	97,543	
住民票写し等	151,838	149,740	151,073	
外国人登録者数	3,158	3,376	3,518	

●住民登録世帯数、住民登録人口は年度末現在
資料：西区戸籍課

西区国別外国人登録者数

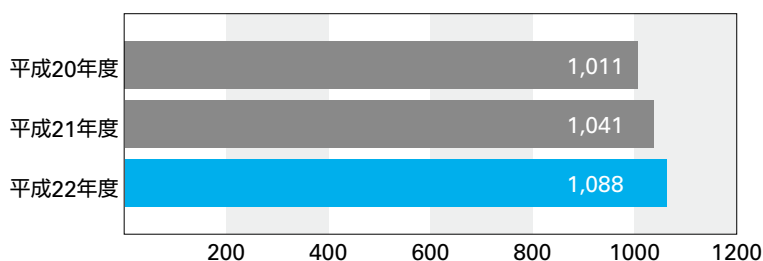
上位3国は3年以上変化なしです。



平成23年3月時点 資料：西区戸籍課

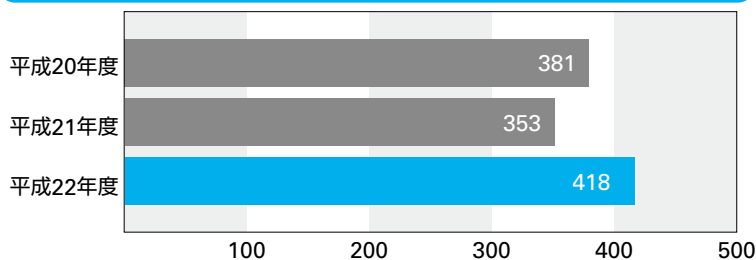
住民基本台帳カード発行件数

本人確認資料としての需要が高まっています。



資料：西区戸籍課

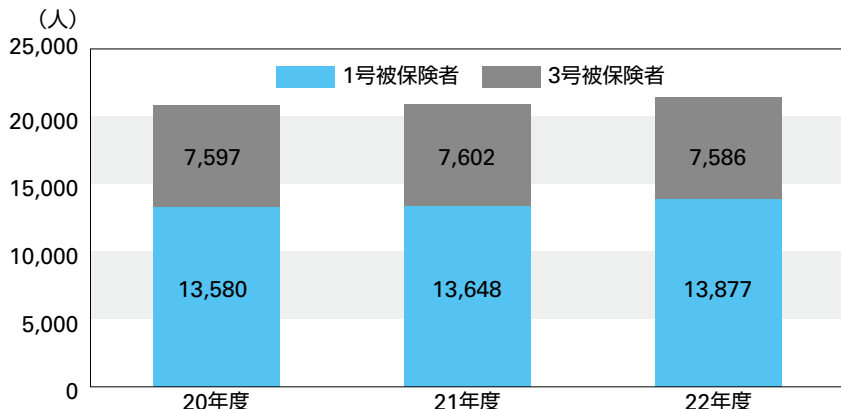
電子証明書発行件数



資料：西区戸籍課



区内国民年金被保険者数の推移 [各年度末現在]

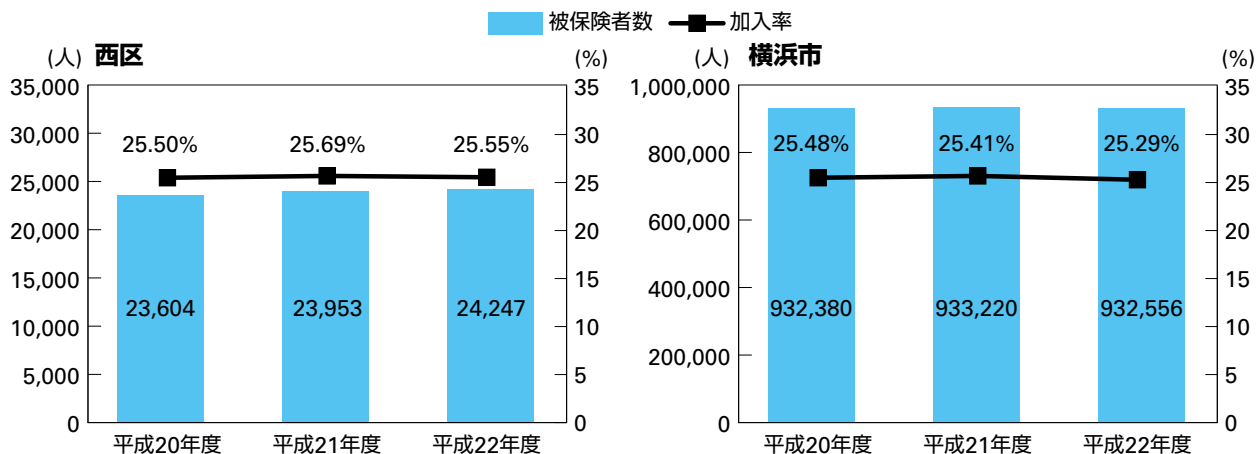


1号被保険者・3号被保険者ともに
ほぼ横ばい状態です。

★1号被保険者：20歳～60歳未満の自営業・学生・無職の人等
★3号被保険者：厚生年金や共済組合の加入者に扶養されている20歳～60歳未満の配偶者
参考資料：国民年金事業月報

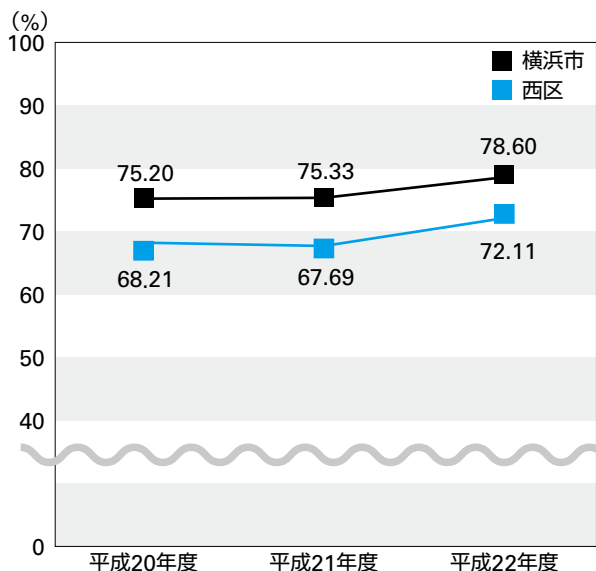
国民健康保険被保険者数及び加入率の推移 [各年度末現在]

20年4月に75歳以上の方等を対象に始まった後期高齢者医療制度への移行に伴い被保険者数、加入率が減少しましたが、その後は横ばい状態です。



資料：西区保険年金課

小児医療費助成事業 1～6歳児小児医療証交付割合 (保護者の所得制限あり)



平成21年度から平成22年度までの1歳以上の小児医療証の交付枚数及び交付割合は、横浜市、西区とも増加しています。

1～6歳児 小児医療証交付枚数(枚)

	20年度	21年度	22年度
西区	2,980	2,933	3,193
横浜市	147,371	146,514	151,908

※0歳児は保護者の所得制限なし
資料：西区保険年金課

市税

西区の市税状況を
みてみよう。



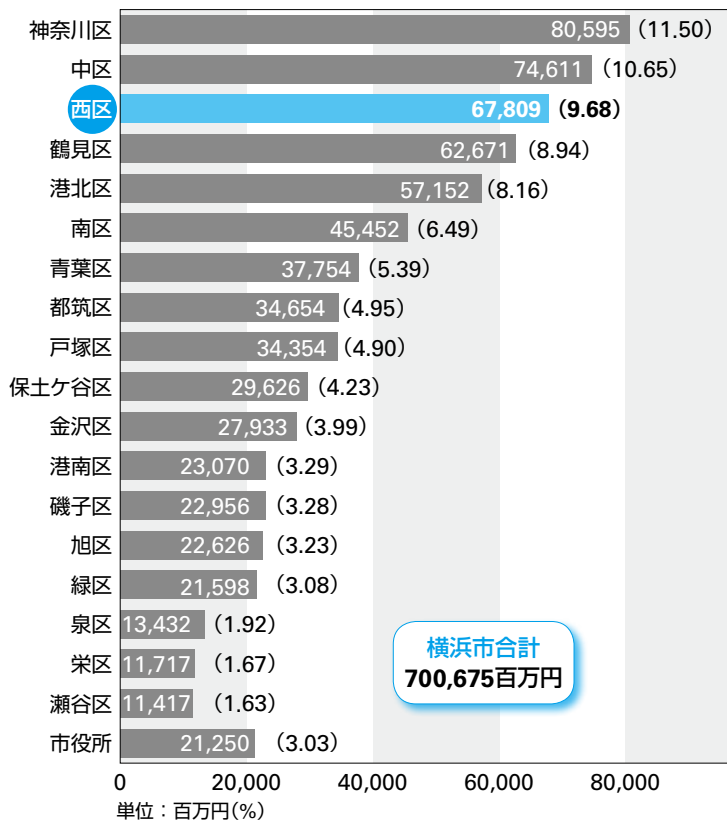
市税の中心は市民税と固定資産税です。西区の平成22年度の市税収入は678億円です。
市税収入の9.68%を占め、18区で3番目となります。

西区の市税収入状況 [平成22年度決算]

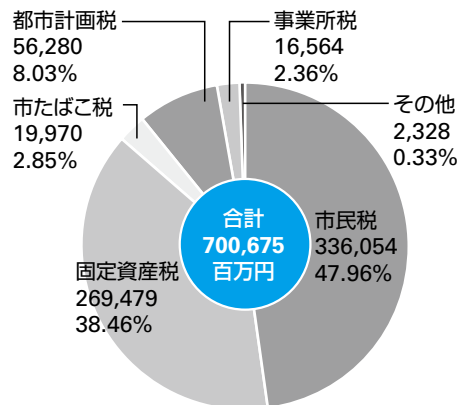
税の種類	区分	平成22年度	割合	平成21年度	割合
市民税	個人分	25,281	37.28%	26,161	35.76%
	法人分	13,593	20.05%	14,166	19.37%
	小計	38,874	57.33%	40,327	55.13%
固定資産税	土地家屋分	16,777	24.74%	16,083	21.99%
	償却資産分	6,002	8.85%	5,749	7.86%
	小計	22,779	33.59%	21,832	29.85%
その他		6,156	9.08%	10,990	15.02%
合計		67,809	100.00%	73,148	100.00%

単位：百万円

横浜市の区別市税収入状況 [平成22年度決算]



横浜市の市税収入状況 [平成22年度決算]



・市税収入額上位5区で、横浜市全体の約5割を占めます。

※項目ごとに四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

資料(全表)：西区税務課

区民相談

どんな相談が多いか
見てみよう。



市政・区政をはじめとする身近な問題に関する相談のほか、各種専門相談員による特別相談を行っています。市政・区政に対する要望等については、「交通・道路」「市民利用施設」に関する要望が多くなっています。法律相談は、当日予約制となっていますので、お電話または窓口でお申し込みください。交通事故相談・行政相談は予約不要です。なお、相談料はすべて無料です。

また、架空請求など消費生活に関する相談は、横浜市消費生活総合センターにお問い合わせください。

特別相談の案内

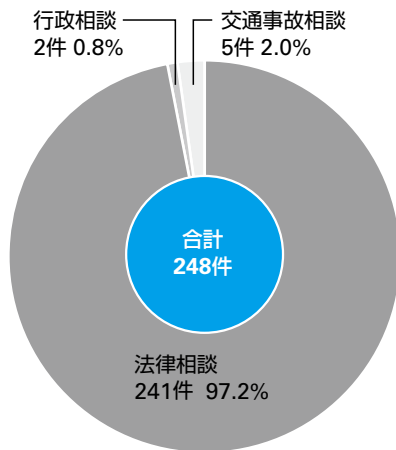


	法律相談 ★当日予約制	交通事故相談	行政相談	行政書士相談 ★24年度4月から
実施日	第1,2,3木曜日	第1火曜日	第4金曜日	第4木曜日
相談時間	13:00~16:00	9:00~12:00 13:00~16:00	13:00~16:00	13:00~16:00
相談員	弁護士	交通事故相談員	行政相談員	行政書士

特別相談件数 [平成22年度]



法律相談（相続や親族、不動産関係の相談等）が多い！



要望等の件数と構成比 [平成22年度・上位5位]



防犯・防災・消防に関する要望等が
昨年度7位から3位に！

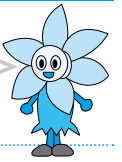
順位	内容	件数	割合
1位	交通・道路	89	25.5%
2位	市民利用施設	53	15.2%
3位	防犯・防災・消防	45	12.9%
4位	ごみ・リサイクル	41	11.7%
5位	職員	25	7.2%
合計		349	100.0%

●消費生活相談の予約・問合せ

TEL：045（845）6666 横浜市消費生活総合センター

●その他の相談の予約・問合せ

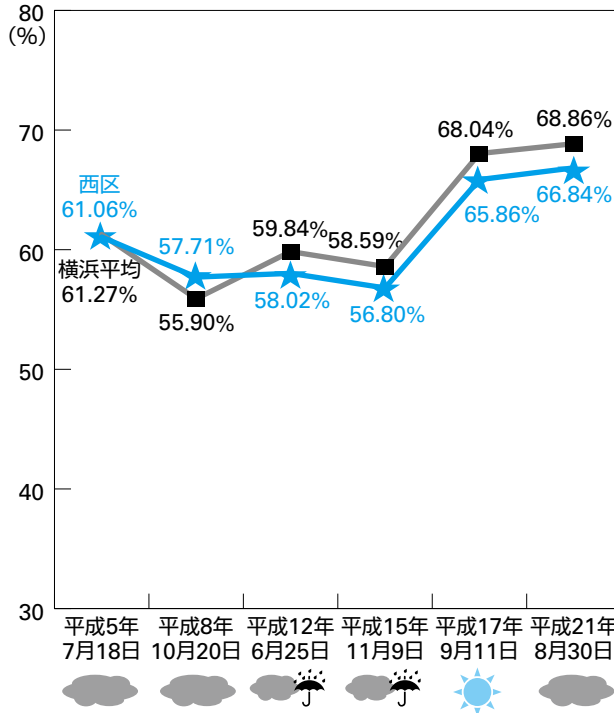
TEL：045（320）8321 西区役所広報相談係



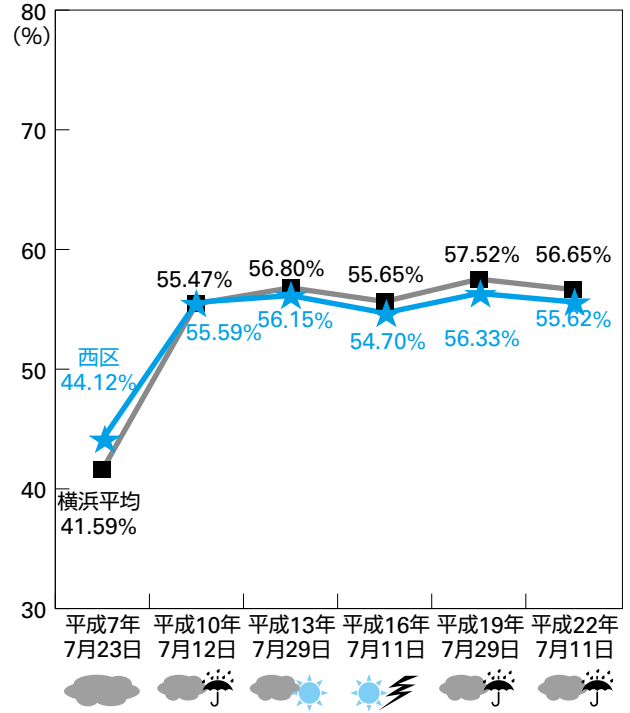
選挙別にしてみると、平成21年8月30日に行われた市長選挙が衆議院選挙と同時に起こされた影響で過去と比べて、大きく投票率が上昇しています。

各選挙別投票率

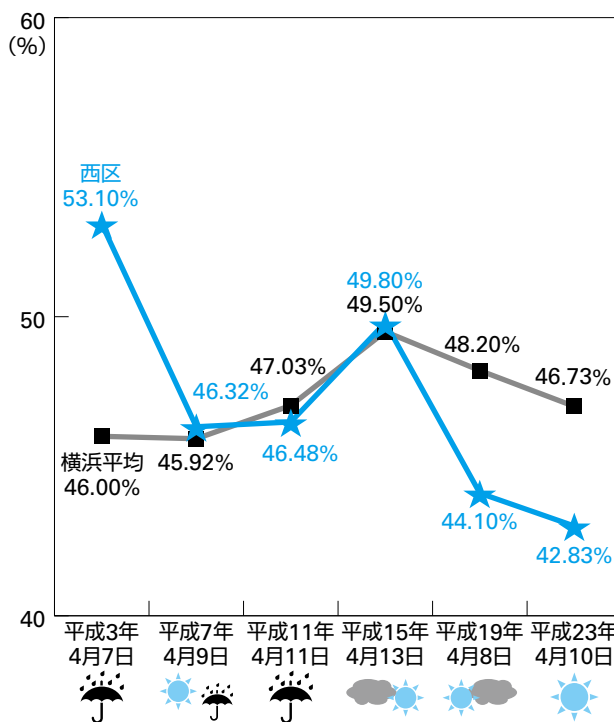
衆院選投票率



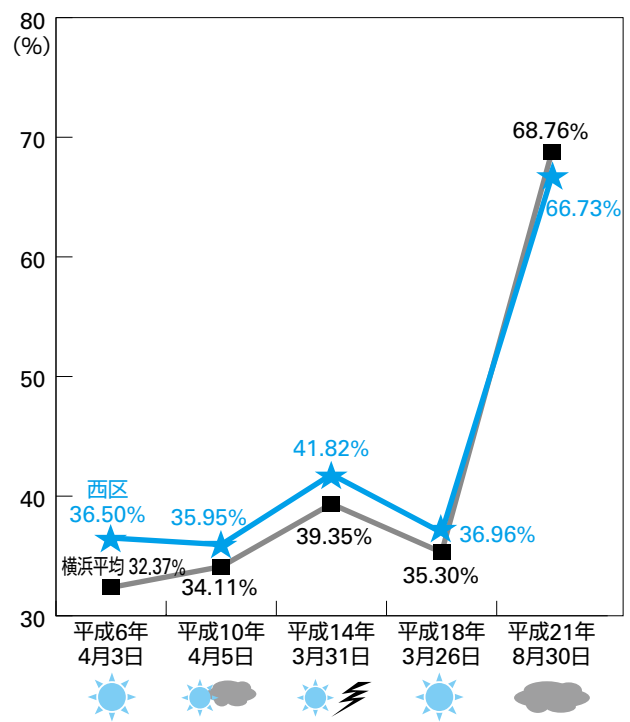
参院選投票率



統一選投票率



市長選投票率





この冊子のデータは、様々な統計調査などによって得られたものです。

統計は、国や地方公共団体が行政をおこなうための大切な資料として活用されています。

また、広く民間にも利用され、大きな影響を与えています。

たとえば

この地域にあった商品を考えてい

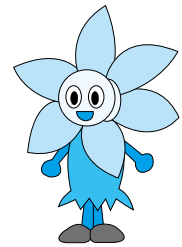
人の往来の多いこの辺にお店を作ろう

西区の人口って増えているのね

などなど



平成22年の国勢調査のデータは、現在集計中です。平成23年10月から順次、発表されています。



主な統計調査の流れ



主な基幹統計調査等

実施年度	調査名	主省庁	周期	期日
平成21年度	学校基本調査	文部科学省	毎年	平成21年5月1日
	経済センサス	総務省	5年	平成21年7月1日
	全国消費実態調査	総務省	5年	平成21年9～11月
	工業統計調査	経済産業省	毎年	平成21年12月31日
	農林業センサス	農林水産省	5年	平成22年2月1日
平成22年度	学校基本調査	文部科学省	毎年	平成22年5月1日
	国勢調査	総務省	5年	平成22年10月1日
	工業統計調査	経済産業省	毎年	平成22年12月31日
平成23年度	学校基本調査	文部科学省	毎年	平成23年5月1日
	経済センサス活動調査	総務省	5年	平成24年2月1日
平成24年度	学校基本調査	文部科学省	毎年	平成24年5月1日
	就業構造基本調査	総務省	5年	平成24年10月1日
	全国物価統計調査	総務省	5年	平成24年11月21日
	工業統計調査	経済産業省	毎年	平成24年12月31日

町丁別・年齢別人口



町名	総数	0~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳
西区合計	95,231	3,914	3,364	2,954	2,980	5,064
赤門町	395	14	10	10	13	31
東ヶ丘	1,325	62	39	57	59	99
中央一丁目	3,327	113	100	92	79	221
中央二丁目	3,810	178	152	120	121	260
藤棚町	2,932	65	95	88	138	157
御所山町	838	25	20	18	34	48
浜松町	2,001	64	58	52	52	124
花咲町	1,269	38	50	33	26	90
西平沼町	2,251	148	143	80	73	77
平沼一丁目	5,620	178	114	115	141	317
平沼二丁目	1,993	93	76	66	43	101
伊勢町	1,864	108	60	46	44	93
北軽井沢	3,125	266	244	162	102	145
南軽井沢	892	16	31	38	27	42
霞ヶ丘	1,934	46	41	62	69	101
久保町	4,055	138	109	114	137	241
東久保町	3,881	195	137	128	158	178
元久保町	1,028	25	28	34	31	51
楠町	2,609	108	110	90	90	132
みなとみらい一丁目	×	×	×	×	×	×
みなとみらい二丁目	×	×	×	×	×	×
みなとみらい三丁目	×	×	×	×	×	×
みなとみらい四丁目	5,531	350	241	115	141	179
みなとみらい五丁目	2,097	167	48	39	49	64
みなとみらい六丁目	0	0	0	0	0	0
宮ヶ谷	3,646	175	210	186	141	148
宮崎町	514	13	15	12	23	54
紅葉ヶ丘	67	11	6	3	1	5
西前町	126	3	5	4	7	2
西戸部町	7,468	228	274	308	302	373
老松町	1,475	59	51	49	43	72
岡野一丁目	1,283	34	23	27	41	95
岡野二丁目	2,306	66	114	102	57	83
北幸一丁目	×	×	×	×	×	×
北幸二丁目	423	10	12	17	17	30
南幸一丁目	×	×	×	×	×	×
南幸二丁目	590	13	7	7	8	23
境之谷	2,995	110	110	103	132	165
桜木町	1,031	36	24	6	9	60
浅間台	2,347	89	65	65	71	150
浅間町	7,344	260	248	241	218	469
南浅間町	2,548	71	56	61	62	147
高島一丁目	84	10	4	0	0	0
高島二丁目	1,371	104	51	26	35	40
戸部町	3,677	130	103	108	95	190
戸部本町	3,129	95	78	70	91	207

※掲載データは、平成23年9月末日現在で住民基本台帳に登録されており人口と外国人登録の合計数です。

※「×」の表示は、個人情報保護の観点から集計結果を公表していないことを表しています。



町名	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳
西区合計	7,711	8,510	9,752	9,152	6,891	5,565
赤門町	30	31	20	21	18	26
東ヶ丘	93	98	129	110	95	90
中央一丁目	377	370	387	329	245	192
中央二丁目	394	322	380	343	238	238
藤棚町	178	174	208	210	176	156
御所山町	41	51	51	62	43	55
浜松町	213	176	178	193	122	121
花咲町	144	121	130	165	117	74
西平沼町	106	159	364	348	196	138
平沼一丁目	652	677	678	577	448	345
平沼二丁目	219	242	256	227	156	112
伊勢町	167	195	192	156	102	82
北軽井沢	209	338	397	321	189	174
南軽井沢	55	61	66	69	79	55
霞ヶ丘	151	138	158	143	132	131
久保町	312	319	293	281	245	258
東久保町	246	345	376	295	235	189
元久保町	77	70	67	72	52	71
楠町	253	221	327	362	254	168
みなとみらい一丁目	×	×	×	×	×	×
みなとみらい二丁目	×	×	×	×	×	×
みなとみらい三丁目	×	×	×	×	×	×
みなとみらい四丁目	192	388	746	762	570	415
みなとみらい五丁目	204	342	291	266	187	143
みなとみらい六丁目	0	0	0	0	0	0
宮ヶ谷	193	221	351	406	282	215
宮崎町	32	42	42	56	31	29
紅葉ヶ丘	7	10	15	2	2	1
西前町	4	9	13	10	5	8
西戸部町	446	482	626	599	475	397
老松町	99	128	167	134	130	79
岡野一丁目	108	134	107	96	89	73
岡野二丁目	205	186	235	250	199	118
北幸一丁目	×	×	×	×	×	×
北幸二丁目	35	50	52	49	38	28
南幸一丁目	×	×	×	×	×	×
南幸二丁目	42	52	44	52	58	56
境之谷	220	194	210	197	196	190
桜木町	162	159	186	146	79	44
浅間台	218	190	224	164	136	97
浅間町	664	736	716	662	525	392
南浅間町	223	221	209	193	153	142
高島一丁目	2	12	18	19	9	4
高島二丁目	114	179	226	189	106	72
戸部町	257	340	331	354	286	230
戸部本町	367	323	284	259	190	153

町丁別・年齢別人口



町名	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳
西区合計	5,114	6,498	4,516	3,999	3,708	2,857
赤門町	29	37	25	17	26	18
東ヶ丘	76	100	68	46	42	36
中央一丁目	148	181	134	100	102	76
中央二丁目	175	237	167	148	136	107
藤棚町	201	268	191	196	154	141
御所山町	68	70	50	50	51	54
浜松町	106	138	73	99	95	76
花咲町	49	63	44	47	44	23
西平沼町	107	109	61	42	46	31
平沼一丁目	300	330	249	172	148	86
平沼二丁目	77	100	68	49	43	33
伊勢町	84	122	92	110	77	64
北軽井沢	145	145	75	55	56	61
南軽井沢	57	82	45	57	49	43
霞ヶ丘	135	148	112	115	93	84
久保町	232	319	273	235	208	175
東久保町	173	308	242	191	181	164
元久保町	67	93	66	68	71	44
楠町	141	128	69	53	50	26
みなとみらい一丁目	×	×	×	×	×	×
みなとみらい二丁目	×	×	×	×	×	×
みなとみらい三丁目	×	×	×	×	×	×
みなとみらい四丁目	357	379	243	188	149	69
みなとみらい五丁目	98	88	36	31	23	14
みなとみらい六丁目	0	0	0	0	0	0
宮ヶ谷	203	255	191	168	131	93
宮崎町	14	45	24	28	25	14
紅葉ヶ丘	2	0	0	0	0	1
西前町	10	9	4	8	8	7
西戸部町	501	580	422	412	400	334
老松町	69	122	53	55	61	55
岡野一丁目	70	102	74	68	63	36
岡野二丁目	121	169	94	96	98	47
北幸一丁目	×	×	×	×	×	×
北幸二丁目	15	24	10	14	7	8
南幸一丁目	×	×	×	×	×	×
南幸二丁目	35	50	34	36	34	24
境之谷	188	265	147	167	170	125
桜木町	29	26	24	13	11	7
浅間台	116	169	133	108	130	92
浅間町	364	433	347	295	304	233
南浅間町	160	234	169	115	125	110
高島一丁目	3	1	1	1	0	0
高島二丁目	50	54	46	35	26	12
戸部町	187	313	199	165	159	117
戸部本町	146	200	161	146	110	115



町名	85~89歳	90~94歳	95~99歳	100歳以上
西区合計	1,708	730	205	39
赤門町	9	8	2	0
東ヶ丘	17	5	3	1
中央一丁目	58	14	8	1
中央二丁目	57	28	7	2
藤棚町	70	50	15	1
御所山町	34	7	6	0
浜松町	40	17	3	1
花咲町	8	3	0	0
西平沼町	11	8	4	0
平沼一丁目	65	19	7	2
平沼二丁目	15	15	2	0
伊勢町	42	23	4	1
北軽井沢	25	12	3	1
南軽井沢	15	4	1	0
霞ヶ丘	41	29	4	1
久保町	115	38	10	3
東久保町	98	32	9	1
元久保町	28	10	2	1
楠町	15	9	3	0
みなとみらい一丁目	×	×	×	×
みなとみらい二丁目	×	×	×	×
みなとみらい三丁目	×	×	×	×
みなとみらい四丁目	31	9	6	1
みなとみらい五丁目	3	1	3	0
みなとみらい六丁目	0	0	0	0
宮ヶ谷	45	29	3	0
宮崎町	10	5	0	0
紅葉ヶ丘	1	0	0	0
西前町	8	1	1	0
西戸部町	208	77	19	5
老松町	29	15	3	2
岡野一丁目	26	13	2	2
岡野二丁目	42	19	5	0
北幸一丁目	×	×	×	×
北幸二丁目	4	3	0	0
南幸一丁目	×	×	×	×
南幸二丁目	13	1	1	0
境之谷	71	27	5	3
桜木町	4	5	1	0
浅間台	75	38	13	4
浅間町	157	56	22	2
南浅間町	60	28	7	2
高島一丁目	0	0	0	0
高島二丁目	2	3	1	0
戸部町	70	31	11	1
戸部本町	86	38	9	1

